



2015年9月・GMT GLT FWT 緊急会議



2015年8月・次世代セミナー



2015年7月・赤十字血液センターとの連携協定締結式



2015年12月・第54回オセアルフォーラム



2015年11月・山田實紘国際会長公式訪問



2015年10月・第2回キャビネット会議

Dignity.
Harmony.
Humanity.

WHERE THERE'S A NEED
THERE'S A LION

THE LION TIMES

Lions Clubs International District 336-B Information Magazine

ライオンズクラブ国際協会 336-B 地区情報誌

Vol.03

2015.07~2016.06



2016年3月・未来への若手フォーラム



2016年2月・CLUB BRANCH



2016年1月・冬期YCE生派遣受入報告会

**Do for People
Do for World**

99th International Convention
2016 Fukuoka Japan

スローガン
「動き出そう!人々のために、世界のために」
Do for People Do for World

99th ライオンズクラブ国際大会



第62回年次大会式典

2016年5月・MD336第62回年次大会 松江大会



2016年4月・ミャンマー(命の泉)井戸建設プロジェクト 池間哲郎講演会

《特集》

ライオンズクラブ国際協会336-B地区

第62回地区年次大会

4月16日(土)・17日(日)岡山市をメインに開催されました地区年次大会の様様を写真と共にご紹介いたします。

地区アクティビティスローガン

「地域とともに輝く未来」

地区ガバナースローガン

「力を結集し未来を動かそう」

地区ガバナーキーワード

『会員増強』『次世代育成』『奉仕力アップ』

大会スローガン

「変化・挑戦・希望」



昨年、ライオンズクラブ国際協会336-B地区の第62回地区年次大会の委員長の大役を仰せつかりました。少しでも尾崎ガバナのお役に立てればとお受けしたのですが、キャビネット関係に疎い私に務まるのたろうかと不安がありました。しかし、前例に倣ってやればなんとかなるだろうと、昨年の9月に年次大会事務局を開局し、職務内容によって部会を12に分けて、2R-1Zのホストクラブの皆さんにそれぞれ担当していただきました。・・・が、解らないことや、判断を迷うことがある度に、大変なお役を受けてしまったと後悔をした時期もありました。そして、式典まで1週間余になり、やっと全体像が見え、素晴らしい年次大会になるのではないかなと思える所までこぎ着けることができました。前年度事務局員さんの適切なアドバイス、キャビネット事務局員さんのご支援、今年度の事務局員の努力、事務局役員諸氏の気配り、そしてホストクラブの皆さんの積極的な協力があったこそ、今日を迎えることができた、心底より「感謝」の一言でございます。

この原稿を読んで頂いている時は、年次大会も終わっていることと思います。第62回年次大会が成功裡に終わっていることを期待しながら感謝のご挨拶とさせていただきます。



ライオンズクラブ国際協会336-B地区
第62回地区年次大会の開催にあたって

ライオンズクラブ国際協会
336-B地区
第62回地区年次大会
大会委員長 南石 渉

第62回地区年次大会記念ゴルフ大会

平成28年4月16日(土)

岡山金陵カントリークラブ

4月16日(土)岡山市北区にある岡山金陵カントリークラブにて第62回地区年次大会記念ゴルフ大会が開催されました。ゴルフはされなかつたのですが尾崎ガバナーも駆けつけてこられ、選手の皆さんのお出迎えもされていきました。当日は岡山そして鳥取から19ライオンズクラブ総勢148名の参加がありました。当日は天気も良く絶好のゴルフ日和でダブルペリアにて熱戦が繰り広げられました。今回から団体戦も新たに開催され大変好評でした。個人戦は玉島LCのL・畑本修司、団体戦はクラブ内上位4人の合計スコアで総社雪舟LCが見事優勝されました。おめでとうございます。また尾崎ガバナー・大谷第一副地区ガバナー・大田第二副地区ガバナー・南石年次大会委員長よりドネーションをいただき、そして参加者の了解をいただきゴルフ登録料の一部を熊本地震への義援金に充てさせていただきます。94,600円です。これは年次大会事務局を通じて送られます。ご協力ありがとうございます。

L 田中佳代子(岡山せとうちLC)



第62回地区年次大会前夜祭

平成28年4月16日(土)

岡山ロイヤルホテル

平成28年4月16日(土)18時30分より岡山ロイヤルホテルに於いて第62回地区年次大会前夜祭が和やかな雰囲気の中、開会されました。オープニングには岡山西LCのメンバーでもある里見要次郎さん(L・江崎主三)による優雅で力強い「舞」でスタートしました。大会委員長L・南石渉の開演挨拶L・尾崎博地区ガバナーより挨拶がありご来賓挨拶に前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長のL・別所清平よりご挨拶、又立候補者3名の方々の紹介も頂きました。その後鏡開きを予定していましたが熊本地震があり自粛とし元協議会議長・元地区ガバナー・LC100周年コーデイナーターL・上原進の乾杯の音頭で開演となりました。中では『スペシャルオペラコンサート』として岡山出身のオペラ歌手でテノール榎木和敬氏をはじめとするソプラノ川崎康子さんピアノ奏者角田奈名子さんによる迫力あるステージをお楽しみ頂きました。その後記念ゴルフ大会の表彰式があり大会副委員長L・西江章雄によるライオンズ・ローア、第1副地区ガバナーL・大谷博より閉演の挨拶があり岡山東LCのL・中村安生をソングリーダーとし『また逢う日まで』で翌日に続く第62回地区年次大会式典の成功を祈念し前夜祭が閉会されました。

L 岩崎純子(岡山西LC)



第62回地区年次大会代議員総会

平成28年4月17日(日)

岡山シンフォニーホール

2016年4月17日に岡山シンフォニーホールにて今大会のテーマである「変化」「挑戦」「希望」のもとに336・B地区のライオンメンバーが集結いたしました。

代議員総会に先立って行われた336・B地区の次年度の地区ガバナー、そして第1副地区、第2副地区ガバナーを決める投票が行われ、5つの委員会も同時に慎重審議をもって開催いたしました。9時からスタートした代議員総会では議長を務めた尾崎ガバナーが8つの議案について総会に出席しているライオンメンバーに語り、議案すべてに対して真剣に審議し承認を得ました。総会の中で承認された次期ガバナーから2016・2017年度の地区アクティビティ・スローガンなどの基本方針が発表され、ライオンメンバーは次年度に向けての新たな思いを胸に代議員総会は閉会いたしました。

L 平井尚隆(岡山東LC)



第62回地区年次大会

大会式典

平成28年4月17日(日)

岡山シンフォニーホール



01



03



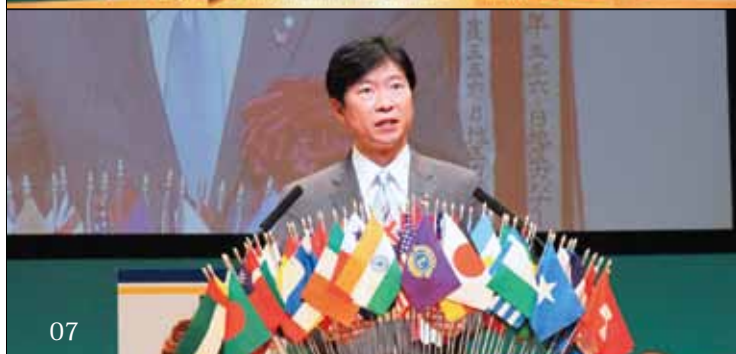
02



05



04



07



06



08



10



09



12



11

- 01. 岡山シンフォニーホール大ホール
- 02.03. アトラクション
荒神神楽「八重垣能」
鳥取県立日野高等学校郷土芸能部
- 04. 尾崎地区ガバナー入場
- 05. 尾崎地区ガバナー挨拶
- 06. 南石大会委員長歓迎挨拶
- 07. 来賓祝辞 (伊原木岡山県知事)
- 08.地区ガバナーキー伝達
- 09.大谷地区ガバナーエレクト入場
- 10.大谷地区ガバナーエレクト挨拶
- 11.国際会長アワード表彰
- 12.国際平和ポスター、作文表彰
- 13.全員でまた会う日まで



13

『地区ガバナーを終えるに当って』

ライオンズクラブ国際協会336・B地区 地区ガバナー

尾崎 博 (岡山西LC)

地区ガバナーとして第2副・第1副の時を含むと3年間、思いを馳せると感慨深いものがあります。第2副に選任され不安と緊張の中でスタートでしたが、会員皆様との思いがけない出会いや励ましを頂き、どうやら大役も大過なく終えることができそうです。

そして、この3年間は34年ぶりに国際会長が日本から誕生するタイミングと符合したことから、常にプレッシャーに追いかけるような3年間でした。それも山田国際会長が第2国際副会長に就任するや否や、「数は力なり」と家族会員を中心とした会員増計画を発表したことで、地区内に賛否両論が渦巻く厳しい環境の中でスタートでありました。

しかし、もはや20数年に亘って会員減少が続く中で、会員増強は喫緊の課題であり選択の余地はないことから、私も一念発起第1副地区ガバナーの時に、所属する岡山西ライオンズクラブをスポンサーに新クラブ結成を働きかけ、女性24名で新クラブ「岡山ハーモニーライオンズクラブ」を誕生させました。地区ガバナーとして第1副地区ガバナーの時が一番重要と言われていて、この時の頑張りが地区ガバナーになって大きな支えとなりました。

『FWTの誕生』

今年度、山田ビジョンの一番の目玉と言え、FWTという家族及び女性会員のチームの誕生であります。今までの2年間と違い、新しい組織としてのチームが立ち上がったことで、各クラブでも新しい感覚で家族会員や女性会員のことを受け止め、その増強に取り組んで頂きました。しかもFWTがGMT、GLTと同格の立場で誕生したことから、この3チームが三位一体となって会員増強に取り組んで頂けたこと



も大きかったと思います。現在全国35地区の中で当地区の会員増強は好位置にランクされており、会員皆様のご協力の賜物と感謝致しております。

更に、この度のFWTは、家族や女性会員の増強だけでなく、女性目線での奉仕活動の創造開発という大きな目的もありました。そんなことから、有本地区コーディネーターは「ミヤンマー《命の泉》井戸建設プロジェクト」をFWT委員会を中心になって取り組むことを計画して頂きました。これは、山田国際会長の提唱する「子供の尊厳イニシアティブ」に沿うものでもあり、地区としてもグローバル合同奉仕事業として全面的に協力することにしました。

この事業を通して、私は改めて女性の奉仕に対する関心の高さを知らされました。今や広く女性の活躍が言われる中、ライオンズクラブにとつても女性の活躍の場が広がるように、各クラブにおいてFWT委員会の設置を是非引き続きお願いしたいと思えます。

『感動ある奉仕と仲間』

さて、今年度私は地区ガバナーとして、公式訪問に始まり、周年記念式典や諮問委員会への出席、奉仕事業への参加など多くの会員の皆様と交流する機会を得ました。皆さん一様にライオンズクラブの会員であることに誇りを持ち、地域のため真摯に取り組まれていることを肌で感じる事ができました。1リジョンと2リジョンの有志で取り組んだ「第1回岡山マラソン」への協賛は、県の実行委員会事務局から大変な感謝を頂きました。また、灘崎ライオンズクラ



ブの「第18回小中学校絵画展」、岡山西ライオンズクラブの「海難1890の映画監督によるトークショー」、倉敷吹奏ライオンズクラブの「倉敷吹流しびな」、倉敷水島ライオンズクラブの「第24回ヤングリーク春季大会」、備前ライオンズクラブの「堀内傳次リサイタルコンサート」には私も出席させて頂きましたが、皆それぞれに大変素晴らしい事業であり、感動致しました。そして、それぞれの地域には素晴らしいライオンマンやライオンレディの仲間がいることも改めて認識することができました。

『若者と女性が未来を拓く』

今年の地区年次大会は、二人の若者に総司会を担当して頂きました。岡山東ライオンズクラブの榎村貴宏さんと、岡山ハーモニーライオンズクラブの藤井亜紀子さんです。ライオンズクラブ国際協会が創設100年を迎え新世紀に向けスタートしようとする時、ライオンズクラブの未来への象徴として40歳代の若者に登場願ったわけでありました。

山

田国際会長は100周年を単に祝祭行事に終わらせろのではなく、これからの100年に向かっての新しいスタートの年としてほしいと、常に訴えておられます。国際協会も「LCIフワード」という戦略計画のもと、大きく変革しようとしています。私達もまたこの100周年を大きなチャンスと捉え次世代に向けての新しいスタートの年にしくはなりません。私としては、若手会員や女性会員が益々活躍できる場が広く提供され、世代交代が更に進むことによつて、地区の未来が拓けていくことを心から期待しています。

最後に、会員の皆様から頂戴した温かいご支援、ご協力に対し心から御礼申し上げます。

大谷地区ガバナーエレクト 今期を振り返って



大谷 博 (岡山 LC)

昨年の米子の年次大会において、第1副地区ガバナーに選出され、あつという間に一年間が過ぎた気がいたします。

尾崎ガバナーの随伴として、各ゾーンを訪問させていただき、新たな課題を見出すことができました。今まで、岡山ライオンズクラブのなかだけの私でしたが、多くのクラブの皆様と知り合え、私自身よい経験と勉強させていただいたと感謝いたしています。

い」の言葉を実践されてきました。私もライオンズを楽しみ、陽気に、元気に、生き生きとしたライオンズクラブになるよう努力してまいります。

今年度は、7月からの FWT による家族会員の増強等で、尾崎ガバナーは指導力を発揮され多くのクラブで会員増強が達成されるとともに、これからの会員増強に新たな道しるべを付けることができたと思われまふ。また、LCIF の献金についても同様にいち早く目標を達成されました。

一年間ありがとうございました。とともに次年度もよろしくお願いたします。

太田第一副地区ガバナー 回顧録



太田 健一 (総社雪舟 LC)

平成二十八年四月 尾崎ガバナーの元第二副地区ガバナーとして 3361B 地区第六十二回年次大会を向かえるわけですが一年前米子で行われた第六十一回年次大会を昨日の事のように思い出します。今までにない大役を頂き不安と緊張で眠れぬ夜を多々過ごしましたが前に進まねばと奮起し覚悟が生まれました。

ホノルルでの国際大会は感動の一言に尽きました。開会式パレード閉会式と参加する中で山田實紘国際会長誕生そして尾崎ガバナーのエレクトトリボンがはずされガバナーヘリボンの赤が日章旗の赤と融合し思わず歓喜の一声に、そして熱いものが込み上げてきました。

それはこれからの自分の進む道が示唆されているようでした。帰国後すぐに色々な行事が慌ただしくはじまりました。式典、祝賀会、セミナー等地元岡山から名古屋、福岡と広く変わり今までにない経験でした。ライオンズクラブの見方が変わっていくのが自分でもわかりました。

ガバナー公式訪問では初めてのゾーンへ又初対面の方々との出合いには喜びと緊張の連続で名刺交換をする手にも力が入りました。十二月第五十四回オセアルフォーラムに参加し初めてタイ・バンコクの地へ……

催されました。日本の第二副地区ガバナー二十四名が同じホテルで朝から夕刻まで二名の講師によるセミナーです。私には、目新しい事ばかりで勉強不足を痛感し少しでも皆に並ぶための課題を頂いた貴重なセミナーとなりました。

これから今まで以上に精進しなければと一年間を振り返り思う次第であります。人との出合いは私の財産、前に進む原動力です。今まで以上に皆様方のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

「キャビネット幹事として考えたこと」



内山 茂 (岡山西 LC)

地区キャビネット幹事のお役をいた
だいて早1年、そろそろその任を降ろ
していただく待ちに待った日が見えて
来ました。
「キャビネットの円滑な運営」が任務
ということで、8R・19Z・95ク
ラブ・3,400人の組織には、いろ
いろのことが起こるものだと勉強させ
て頂きました。
幹事の任務として各種会議での説明
や、クラブへの連絡とお願い、質問へ
のお答えなど100件にも及ぶ文案を
作成しました。特に、頭の整理と資料
作りには、ネット社会に便乗して、使
えるネタ探しに明け暮れました。まさ
に、「一夜漬け」で凌ぎながら役をこな
す不甲斐なさで、実力のない自らを貶
しながら、何とか艦機(ぼろ)を出
さないことに精いっぱいの日々でした。
ただ、最近あるクラブから「勉強会の
講師として1時間ばかり話して欲し

い。」との依頼を受けています。本物の
ライオンや動物園の話なら、いくらで
もお話し出来るのですが、ライオンズ
クラブの話となると、今回も間に合
わせの資料作りを追われています。
ここでも、膨大なライオンズクラブ
の資料の中から、拾い集めと繋ぎ合せ
で繕おうと画策しておりますが、ただ
1つの項目だけは頭からひねり出した
ことと思えました。長い間自問していた
ことの答えを、自分で考えてみたので
す。もとより、ライオンズ歴の浅い我
が身のこと、見当違いの独りよがり
諸先輩から失笑を買うことを覚悟の上
で、そのことをこの稿で載せていた
くことにしました。
それは、「この巨大な集まりが、
100年間も安定した組織として運営
され、活動が受け入れられながら発展
してきたのはなぜだろう。」というこ

- ①輝かしい歴史と実績
 - ②バックボーンとしての、崇高で善意に満ちたスローガンとモットー
 - ③国際会則に始まり、多岐にわたる決まりや運営のマニュアル
 - ④根付いた民主主義と、役員の実務な任務遂行
 - ⑤資金・財産の適切な管理と運用
 - ⑥組織の本能としての「会員維持・増強」と「次世代の育成」
 - ⑦日常的な、磨きのかかった慣習(親交のために欠かせないマナー等)
 - ⑧会員となることによるポジティブな心情(矜持)
 - ⑨公認プロトコルが持つ序列の威力
- などではないでしょうか。

キャビネット会計 退任に当たり



木下 崇雄 (岡山西 LC)

尾崎博ガバナ、内山茂キャビ
ネット幹事のもと、キャビネット
会計に就任させていただいて、早
一年を迎えようとしています。平
成27年の7月、8月、9月に
は、お二人と一緒に岡山、鳥取両
県18か所を訪問させていただき、
また各クラブの周年行事には、14
ヶ所出席させていただきました。ま
た、キャビネット会議等々たくさ
んの会議にも出席させていただき
ました。特に、公式訪問に於いては、
色々なお叱りを受けたり、時には暖
かい励ましの言葉をいただいたり、
大変有意義な日々を送らせていた
できました。

今年度は、ご存知の通り山田實統
国際会長が就任され、大変な課題
が次々と出てまいりました。特に
「FWTで家族会員増強をさらに推
進する」につきまして、最初はあ
まり皆様にご理解を頂けなかった
のですが、尾崎ガバナ、内山幹事
が熱心にきめ細かく説明され、かな
りの方々にご理解を戴いたものと
思っております。そして、各ZC、
各コーデネーター、各委員長・委員
の方々の大変熱心なご協力をいた
だいた結果、かなりの良い数字を残
す事が出来ました。改めて皆様に、
御礼申し上げます。

平成28年5月に岡山シンフォ
ニーホールで行われた、第62回
ライオンズクラブ国際協会336
地区年次大会におきましては、
各ホストクラブの方々の熱心な協
力のおかげで、たくさんの方にご出
席いただき成功裡に終わらせてい
ただく事が出来ました。
去年の7月には、私にキャビネ
ット会計という大役をこなせるの
か、不安を持ってのスタートでした
が、前キャビネット会計の梅林さ
ん、キャビネット事務局の本多さん
やたくさんの方々に色々アドバイ
スをいただき、大きな問題もなく何
とか一年が過ぎようとしています。
私の様なものでも、何とかやって来
られました。ですから皆さんもチャ
ンスがあればどんどん色々な役職
に挑戦され、ライオンズ生活を楽
しんでください。本当に充実した
一年でした。一年間お世話になり、
ありがとうございました。



GLT地区コーディネーター

榎本 明 (岡山操山LC)

「元気 加速」期首よりGLTの役割は地区を元気にすること、リジョン・ゾーンを元気にすること、そしてクラブが元気になるように応援すること、サポートすることだと主張してきました。そのことが、GLTつまり会員増強に繋がると考えているからです。その為、ゾーンチェアパーソンの方々、クラブの会長はじめ幹部の方々に原点からライオンズを勉強しなおしてもらい、ライオンズ創立の頃のわくわくドキドキする気持ちを感じてもらい、それをゾーンとしてクラブに持ち帰ってもらって、みんなに伝える、みんなが元気になる、そんな目的で3回の研修会を実施しました。

① 第2回ゾーンチェアパーソンスタディーセッション…冒頭に明記してあることを再度ZCにお願いしました。ワークセッションでは全員が発言し大いに盛り上がりました。

② 次世代セミナー…L. 大谷第一副地区ガバナーに講師になつてもらい「ライオンズクラブの歴史とライオンズとしてなすべきこと」というテーマで講演していただきました。そして、ワークセッションのテーマは「50歳代のガバナーを選出するには」…なんと、かつての336・B地区では考えられなかったテーマで、次世代は目を輝かせながら語り合っていました。

③ 第3回ゾーンチェアパーソンスタディーセッション336・B地区では珍しい他地区からの講師をお招きしました。335・D地区第一副地区ガバナーL. 江草 長史です。

尚、A地区D地区からの参加者もあり、全体的に大盛り上がりのお会でした。「公認ガイディングライオン研修会」という固いテーマでしたが、L. 江草の絶妙なトークと真剣なZCの皆さんのおかげで、時間の経つのも忘れるぐらいの研修会でした。



GMT地区コーディネーター

上原 正樹 (岡山西LC)

今期も皆様のご協力により会員数純増で期末を向かえようとしています。今期3、115名でスタートしました、3月末時点では3、466名で351名のプラスです。そのうち家族会員が512人です、そして支部会員87名12の支部が設立されています。家族会員パイロットプログラムが導入されたこの3年間で入会者数だけで申し上げますと約1、000名以上の新しいメンバーが増えました。その結果この間毎年会員数の純増で来るのが出来ました。まだまだこれから会員数を増やす必要もあると思いますが、各クラブにおいて、今までの活動やクラブの方針、そしてこれからのクラブの進めかた、これらを良く検討し会員増強の方法を選択し

て行っていたら良かったと思います。会員数が多いにこしたことは無いと思いますが、やはり、実際に活動をしていただく必要もあります、またライオンズメンバーとしての考え方、行動も大事です。

一人でも多くの方に本当のライオンズクラブを理解していただき、一緒に活動をしたいと、時間がかかるかも知れませんが、一歩一歩前進して行きましょう。

これからの多くの女性の方が活動しやすいライオンズにする必要があり、多くの若者が入会しやすく活動しやすい環境を整える必要があります。当たり前の様に親の後をそのまま継いでライオンズにという環境を作る必要もあります。一人でもアクティビティを必要とされている方が居れば一

人でもアクティビティを行う事の出来るライオンズ、毎日のちよつとした気遣い・心遣いもアクティビティ、そんなライオンズクラブになれば良いと思つて3年間活動をさせていただきました。

3年間、GMTコーディネーターとして活動させていただきました感謝しております。多くのクラブ・メンバーの方々にご協力いただき、3年間3年間会員数の純増になりそうです、そして支部につきまして14のクラブが設立され、一つは親クラブの廃止に伴い廃部となりましたが12の支部87名が活発に活動しています。

今後もこういった方々が仲間を呼んで今以上に活発に活動されることを願っております。

GMTリーダー退任に当たり

今期を振り返って

F・W・T地区コーディネーター 今期を振り返って



有本 みどり (岡山ハーモニー LC)

今年度、山田實絏国際会長のもとで新しく設置された『F・W・T(家族及び女性チーム)』の地区コーディネーターを務めさせて頂きました。ちょうど1年前、F・W・Tの意味さえも分からず、この大役を引き受けたことを思い出します。

昨年7月名古屋でのセミナー時に、地区全体で家族会員1000名を増強し、またその新会員の皆様方と共にクラブの枠を超えたアクティビティを提案し実施して欲しいと要望されました。「子供の命と尊厳」というサブテーマに基づき、日本はもとより、海外にも広く目を向けた活動を求められ、私にとつては「大変な役目を任せられた」という意識が少なく、実行に移すまでにはかなりの時間が必要でした。

ZCの皆様方を通して全クラブにお願いしましたところ、『2016年4月末 女性会員数735名 会員増強累計490名 国内第2位 今期末第3位』という素晴らしい結果となりましたのも、偏に皆様方のご協力があったこそ実現できたものと確信しております。

また、「クラブの枠を超えたアクティビティ」というものは、時に厳しいご意見やご批判も多く、折れそうになった事もありましたが、山田国際会長のグローバルな指導を胸に『水は命に直結する』『ミヤンマー』『命の泉』井戸建設プロジェクト』を推進し、認定NPO法人アジアチャイルドサポート代表理事池間哲郎氏の講演会の開催にこぎつけました。

講演会では、非常に過酷な境遇でも

一生懸命に生きる純真な子供達の話、また「最も大切なボランティアは、自分自身が一生懸命に生きること」という言葉を聞き、今一度奉仕の根源について、考えさせられる場ともなりました。同日午前中には、家族会員・女性会員を中心としたチャリティ・バザーも岡山ドームにて開催し、多くの収益をあげることができました。この収益によって、当初の予想を上回る数の井戸建設が可能になり、このプロジェクトも成功裏に収められると確信しております。

336・B地区内全てのメンバー皆様方のお力添えにより、この一年を通じて、これだけ大きな事業を成し遂げられたましたこと、心から感謝致しております。

広報委員長 委員長退任にあたり



滝口 広志 (岡山せとうち LC)

今期一年間広報委員会の活動にご理解とご協力を賜りまことにありがとうございます。『情報の収集と発信』我々ライオンズクラブの日頃の活動の情報を積極的に収集しそれを、内外に向け広く正しく発信し、ライオンズクラブの知名度、好感度を高めてゆく、延いてはそれが会員増強に繋がるものと考えこの一年間委員会活動に努めて参りました。

情報の収集に関しては、セミナーや地区内外の行事などにカメラを携え積極的に参加し、取材を行いました。情報の発信に関しましては、まず地区誌を地区情報誌と改め内容のマンネリ化に注意を払い、尾崎ガバナナーのインタビューや副地区ガバナナーの対談企画、若手会員とガバナナーのミーティング等の新しい試みも行いました。アクティビティ報告はクラブから寄稿いただいた報告を基本全て掲載いたしました。更に活動現場の皆さんの思いや温もりが伝わればと寄稿文は敢えてそのままの状態掲載いたしました。写真や文字が小さいというご批判もありご迷惑をお掛けしました。

確かに制作時において原稿量は少ない方が作る側も楽ですが、そんな思いが有るをどうかご推察ください。また初めてのご試みとして、尾崎ガバナナーにもご尽力いただき企業広告の掲載にも取り組み、広告料の収入を得ることも出来ました。

情報発信のもう一つの媒体としてインターネットの活用があります。まず期首に地区ホームページのリニューアルを行いました。10年近く更新されない古いクラブもありました。また、Facebookに代表されるSNSを積極的に活用しました。このSNSとホームページとで地区情報誌を立体的に活用することで地区の広報活動にスピード感と厚みが増したものと確信しております。2016年3月には、携帯端末にも対応出来るよう、地区ホームページの完全リニューアルも完了しております。

最後に、このような貴重な機会を与えて下さいました尾崎ガバナナーに心より感謝申し上げますと共に336・B地区の益々のご繁栄を心よりお祈りいたします。



4R 広報委員 中家 宣子 (玉野波川LC)



3R 広報委員 三船 昌行 (湯原LC)



1R 広報委員 樋口 真由美 (岡山パールLC)



8R 広報委員 吉田 成年 (米子錦LC)



7R 広報委員 相沢 雄二 (倉吉グレートLC)



6R 広報委員 原田 忠文 (高梁LC)



5R 広報委員 井川 博之 (倉敷真備LC)



金礪 毅 (岡山京山 LC)

今期キャビネットの環境保全委員長を尾崎ガバナーにお願ひし、その役を担わせていただき思う存分仕事をやらせていただく機会を頂けたことまづお礼申し上げます。

4 献運動の推進、植樹やEM活動、薬物乱用防止活動はやりたかった奉仕活動であり、その委員会で思い切り活動できたことは私のライオンズ活動のやりがいでした。

私がライオンズクラブに在籍する理由は、個人ではできない奉仕活動をライオンズクラブの組織の皆様のお力をお借りして実施できることにあります。特に4 献運動の中の骨髄バンク活動はHLA（白血球型）のネットワークづくりが肝になります。日本だけではドナーの母数の数が不足します。その解決策はアジア、特に北東アジアのネットワークづくりが有効です。北東

アジアのHLAは遺伝的に適合しやすいのです。いつの日にか国際理事になり、アジアのネットワークづくりをやってみたい。HLAの分析や移植の技術は日本に勝る国はアジアにはありません。ライオンズクラブの力を活用し、アジアでの大切な役割を作り上げることで失われた日本の尊敬や自信を回復に乗せてみたい。これが私の夢です。

平成27年7月3日、岡山イオン内の未来スクエアにおいて岡山県・鳥取県赤十字血液センターとの連携協定を行いました。その効果はまだまだ十分には上がっているとはいいいがたいたですが仕組みづくりの練習としては手ごたえを感じています。

環境保全活動の実施につきまして、皆様は、皆様の協力で各地で実施いただいております。特に今年にはライオンズクラブ結成100周年を記念し、スポー

ツ公園植樹の実施を瀬戸総合スポーツ公園に実施し、年間5万人強の青少年の集う地においてライオンズクラブ奉仕活動の足跡を残せたことは有意義であったと感じております。

薬物乱用防止活動について336 B地区内において5クラブの出前講座の実施をいただきました。さらに薬物乱用防止教育認定講師養成講座を平成28年3月5日、鳥取県倉吉体育文化会館において開催できました。28名の認定講師の養成ができました。

駆け抜けるような1年でした。我がクラブ京山ライオンズクラブの40周年会長も兼任しておりましたので少々燃えつききの気配もありますが、充実した1年を振り返り感謝の気持ちで筆をおきます。

環境保全委員長 委員長退任にあたり



谷口 真吾 (岡山あげは LC)

一言で言うと『あつという間に一年が過ぎた』という印象です。ライオンズクラブの役職の任期は基本的には一年です。正直言うと、今になってやっと委員長としての職務が理解できたかなという状況です。

丁度一年前に、前委員長からの引き継ぎを受け、委員の皆さんと一年間の活動方針を策定しました。なんとといっても、中心の事業は国際平和ポスターの推進です。そこで、前期の実績に負けないよう普及させるにはどうすればいいかを考えました。

掲げた目標は、各リジョンに於いて、今まで取り組んだことのないクラブをそれぞれ1クラブずつ

増やすということでした。また、応募していた作品を掲示する展示場所を出来るだけ集客力のある会場に設定することによって、より多くの方に鑑賞していただくことで、子供達の参加意欲を向上させるということでした。

結果、目標の達成とまではいきませんでした。26クラブから161点の応募があったことと、展示場所についても、イオンモール岡山での一般展示をメインに倉敷地域、倉吉地域での展示も行いました。

また、今期初めての試みとして、イオンモール岡山の展示会場に於いて中国デザイン専門学校生徒による『こどもアート教室』を開

催しました。OHK岡山放送の取材もあり、おおいにライオンズクラブのPRになったと思います。

更に、複合地区においても初めての取り組みでしたが、視覚障害者が対象の国際平和作文コンテストへの取り組みも行うことが出来ました。

この他にもレオクラブとのランチミーティングをYEC委員会と共同で行うこともできました。

青少年健全育成委員長を拝命させて頂いていただいたことで、この一年間の間に多くの方々との出会いがありました。とても貴重な経験をさせておりました。有難うございました。

青少年健全育成委員長 委員長退任にあたり

YCE・国際関係委員長 今期を振り返って



赤野 勝俊 (倉敷西 LC)

YCE 国際関係委員会は、多くのクラブのご協力をいただき、無事夏期・冬期の受入・派遣事業を無事終えました。当初この委員会は4つの目標をたてました。① YCE 事業にいままでに実績がないクラブに初参加を呼びかける。② 学習意欲の高いノンライオン学生を発掘し海外派遣をする。③ 外れり尽くせりの受入から、日常生活のなかで共に学ぶ受入事業に変換。④ YCE 生のみでなく、日本人学生と YCE 生の合同キャンプ開催を掲げていました。

①の事業初参加については、近年発足した2つの新クラブがさっそく来日生受入をすることになり、委員会メンバーの指導のもと積極的なアクティビティを行いました。②のノンライオン学生の派遣については、1クラブにおいて、地元ケーブルテレビ及び新聞で一般公募を達し、面接試験により1名の高校生派遣を達成しました。③の来日生受入については、華美な接待や遠方への観光旅行は少なく、地元高校での授業体験や地域イベントへの積極的参加があり、地域住民の方とのふれ合いが多くなったと思います。

④のキャンプについては、地区アクティビティスローガン「地域とともに・・・」を意識して一般の高校に情報活動を行い、地区内の高校国際情報科などの生徒とともに二泊三日の日本人+留学生の合同キャンプを開催しました。このキャンプでは、単に国際交流だけにとどまらず、ライオンズらしく清掃奉仕などを行い、花火や飲み物のゴミを拾い集めて地域に貢献しました。夏期・冬期ともキャンプ中には自然にリーダーが生まれ、同籍はまったく関係なくさくばらんに学生同士が楽しんでくれていたのでキャンプの成功を実感しました。次のキャンプ企画に向けて修正点はありますが、すこしずつ改善し地域の学生たちに貢献度が高いものを提供していきたいと思っております。

ライオンズ・クエスト特別委員長

今期を振り返って



中嶋 徳美 (岡山旭 LC)

ガバナーエレクトだった尾崎さんから、ライオンズクエストはライオンズらしいアクティビティなので自分がガバナーになったらこれを何とか336・B地区でも広めていきたいので委員長になってくれと相談されたのは、2014年の秋に入ったばかりの頃でした。第2副地区がバナー大谷さんからの要望もあり、委員長を引き受けました。

本来の任期前準備委員会を2回開催。まず委員の皆様とのコミュニケーションづくりからはじめました。委員の皆様と相談のうえライオンズクラブ国際協会336・B地区はライオンズクエストプログラム自体まだまだ理解されていないので本年は体験セミナーを実施しクエストとは？という疑問に答えていく1年にしようという方針を決めました。2016年7月12日には東京JAI Dで勉強会、8月22日栃木県佐野市に於いて第1回ライオンズクエスト全国大会があり、委員会メンバー5名で参

加し先進事例に圧倒されながらやる気満々で帰りました。10月23日には美作ライオンズクラブとガバナー含め委員会メンバーとのクエストについての意見交換会。11月22日倉敷玉島地区4リジョン対象の体験セミナーを開催。1月14日岡山市中心部で1・2リジョン対象体験セミナー開催。2月13日鳥取市で7リジョン1・2ゾーン対象体験セミナー開催。回を重ねるたび教育関係者・ライオンズメンバーの参加も増え出席者はクエストプログラムを体験していただくだけでなく、少しは理解していただけたと思います。体験セミナー開催をしたらおかげもあり来季7月、8月には2日間のワークショップを岡山地区2カ所、美作地区1カ所で開催することが決定しました。



■ 退任のご挨拶 1R1ZZC 黒瀬徳良(岡山鳥城LC)



向暑の候 各クラブの皆さんにおかれましては来季に向けて力強く前進されていることと思います。
尾崎丸は、地区アクティビティ・スローガン『地域とともに 輝く未来』、地区ガバナー・スローガン『力を結集し 未来を動かそう』、地区ガバナー・キーワード『会員増強』『次世代育成』『奉仕力アップ』の3つを掲げてスタートを切りました。

私にとって一年間を振り返り自己採点するならば、果たしてガバナーの思いをどこまで理解して行動できたのかといった点では、50パーセントにも満たないものだったと思います。更にはゾーン内の各クラブの皆さんにも大変ご迷惑をおかけしたものと反省しています。至らない私にもかかわらず、クラブ会長様をはじめ三役の皆様方の温かいご支援により、何とか一年間務めさせていただいたことは大変ありがたいことだと感じている次第で、ZCAの山田悦子ともども1Z内各クラブの皆様をはじめ、尾崎ガバナーをはじめキャビネットの皆様に変感謝申し上げます。一年間大変お世話になりました。

■ 退任のご挨拶 1R3ZZC 平松進英(岡山吉備LC)



1R3Z ZCを拝名して頂き、約1年間を振り返って、4回のキャビネット会議・ガバナー諮問委員会・各クラブ例会訪問の参加・各クラブで会員委員会等、大変多忙な年となりました。特に今年はライオンズ100周年を迎えるに当たってガバナーキーワードの「会員増強」を各クラブ会長及び会員委員長にお願いし、3Zでは今期4月末時点16名の増です。

支部会(岡山吉備ライオンズクラブ) 設立・家族委員会(岡山グリーンライオンズクラブ) 会員増強等が行われたが、クラブにより温度差があり、クラブ会長を中心に一枚岩となって活動が出来たクラブはアクティビティ等内容の濃い活動が出来たと確信しました。ZCを経験し、ライオンズの存在・意義・ポリシー等勉強が出来、今後のライオンズクラブ活動に少しでも役立てたらと思います。最後に尾崎ガバナー・キャビネット幹事内山さん等関係者の皆さま4クラブの会長・会員の皆さまお世話になりました。有難うございました。

■ 退任のご挨拶 1R2ZZC 干田浩逸(岡山ももたろうLC)



1R2Z ゾーン・チェアパーソンを務めさせて頂きました干田浩逸でございます。

お引き受けさせて頂くにあたり戸惑いございましたが、皆様のご協力を頂きながら滞りなく淡々と進めさせて頂くことが出来ました。特に各クラブ会長様におかれましては、各クラブの事情・方針及び行事をお持ちであるにも関わらず、ご無理なお願ひにもご協力を頂き、結果を残して頂きました事、深く御礼申し上げます。また、所属のクラブからは温かく送り出していただき感謝いたしております。多くの皆様と同一目的を持って活動させて頂く機会に恵まれたこの一年、本当にありがとうございました。感謝表現をもって退任のご挨拶とさせて頂きます。

■ 退任のご挨拶 1R4ZシニアZC 杉山幸男(和気LC)



1R4Z、備前ライオンズクラブ・備前三石ライオンズクラブ・日生ライオンズクラブ・和気ライオンズクラブ・吉永ライオンズクラブの5クラブの皆様一年間大変お世話になりました。皆様のご理解とご協力を賜り、今期ゾーンチェア・パースンの役を無事終えられましたこと心より感謝申し上げます。今期一年間誠に有難うございました。

最後に、会員の皆様、そして1リジョン4ゾーン内各クラブの益々のご発展を心より祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。

■ 退任のご挨拶 2R1ZZC 宮原 淳(岡山東LC)



早いもので、ゾーンチェアパーソンを受けて一年が経ちました。2R1ZZのクラブは、岡山東、岡山西、岡山あげは、岡山マスカット、岡山シニア、岡山ハーモニーの6LCです。
まずは、7、9月にかけて上記6LCの例会訪問をいたしました。各クラブとも特徴があり、私も得意の「バナナのたき売り」を披露して皆さんに喜んで頂きました。楽しい例会をすることにより、会員の増強になるのではないかと思います。

今期はゾーンの再編成という問題が起こり、2Rはふたつのゾーンになります。2Zの3LCを1Zと3Zに入れて統合します。その結果、1Zの現6LCに岡山南、岡山北が加わり8LCとし、2Zは従来の岡山せとうちに、3Zから岡山操山、岡山ひかり、岡山京山、岡山中央を加えて5LCとなります。来期はこの新しいゾーン編成でライオンズクラブの活性化につながればと思います。
皆様のご協力のお陰をもちまして、一年無事務めることが出来ました。本当にありがとうございました。

■ 退任のご挨拶 2R3ZZ シニアZC 大橋唯男(岡山操山LC)



「もうワンランク上のライオンズクラブへ」
私の所属する岡山操山LC・Cは創立48年にとり、私も入会して43年、現在のL・Cは当時の勢いとは明らかに変わり、「花・草・木」がまさに枯れようとしている寸前です。今期は家族全員、支部会員で前期会員数、どうか保つことが出来ましたが、毎月の例会は哀れな状況。日本のL・Cは現在より、もうワンランク上の会員獲得を行わなければ、益々衰退の道を歩んでいく様に思います。

「L・C」は会員が職業等を通して、「品位・品格」の向上を目指し、入会したクラブの「健全な運営と地域に密着した奉仕」。会員は、クラブが招請したメンバーの集まりです。現在のライオンズクラブはここ20年大きく変わりつつあります。

特に「品位・品格」そして事業を通じての地位・名誉あるメンバーが少しずつ離れている現状を大変さびしく感じています。再度、世界のL・Cではなく、日本のL・Cの原点に少しでも近づき、誇りあるライオンズクラブに、そして現在社会に融合しながら「ワンクラス」上のライオンズクラブに発展する事を願っています。
今期はいろいろ勉強をさせて頂き、誠にありがとうございました。

■ 退任のご挨拶 2R2ZZC 足立 剛(岡山せとうちLC)



退任を受け、最初のZC研修を受けて早1年。出だしは右も左もわからず只々2Rの諸先輩ZCにお伺いしながらの出発でした。今までは所属クラブの事くらいしか分かりませんでした。ZCのお仕事をさせて頂く事でキャビネットの動きや、各クラブからのご意見やら今まで見えていなかったものを目のあたりに見せて頂き今後のLCライフの中で貴重な体験をさせて頂きました。また今期はゾーン編成ということもありいつも以上にZCの方とも密なミーティングなどの折に今までの歴史や出来事などお伺いできました事もラッキーな年だったのかなとも思います。

ゾーンのクラブ様に置かれましては気遣いの至らぬ所は多々あったと思いますが、色々ご協力頂きました事、厚く御礼申し上げます。またZCとして出て行きます事に細部までご協力頂きましたわがクラブにも感謝し、今後のLC活動に生かしていきますよう精進いたします。

2R ゾーン再編のお知らせ



前期末を持って2R2Z赤磐LCの解散に伴い、来期より岡山南LCおよび岡山北LCが2R1Zへ2R3Zの岡山操山LC、岡山ひかりLC、岡山京山LC、岡山中央LCが2R2Zへ編入替えされる事となりました。

これに伴い2R2Zの岡山南LC、岡山北LC、岡山せとうちLCの3クラブ合同お別れ例会が5月11日(水)18時30分より岡山プラザホテルにおきまして、尾崎ガバナーにご臨席を賜り盛大に開催されました。
2リジョン内各クラブの今後益々の御活躍とご発展を心よりご祈念申し上げます。

■ 再編後の2リジョン内ゾーン編成

- 2R1Z
- 岡山東LC・岡山西LC・岡山かあげはLC・岡山南LC・岡山北LC・岡山マスカットLC・岡山シニアLC・岡山ハーモニー 以上8クラブ
- 2R2Z
- 岡山操山LC・岡山ひかりLC・岡山京山LC・岡山中央LC・岡山せとうちLC 以上5クラブ

■ 退任のご挨拶 3R1ZZC 岸本常義(津山やよいLC)

謹んでこの度の九州、特に熊本県での大地震で多くの人命、また多大な被害に遭われました皆様方に心からのご冥福とお見舞いを申し上げます、一層の頑張りをご活躍をお願い申し上げます。

私、昨年3月にゾーンチェアパーソンという大役をお受けすることになり、尾崎ガバナーをはじめ多くの役員の皆様方の迷惑にならないようにと自分なりに覚悟を決めていましたが、新年度、直前の6月に胃がんが見つかり手術となってしまいました。7月からの各クラブ例会訪問、岡山での各会議等々いろいろな面で反省ばかりの一年間だったと思います。

我が3R1Zの6クラブの皆様方のお力で家族会員増強が、何とかクリアーできたただ一つの仕事ではと思っています。
一年間のご協力に感謝し、退任の挨拶といたします。



■ 退任のご挨拶 4R1ZZC 松森忠男(灘崎LC)

本年度4R1Zゾーンチェアパーソンを拝命させて頂き、月日は早いものであと一週間に1年が過ぎたように思います。

微力ながら4R1Z7クラブの発展と繁栄に貢献出来たという思いで就任させて頂きましたが、振り返ってみて自身の力量の無さを嘆いている所でありました。しかしながら、3361B地区全体でライオンズクラブを見ますと、山田国際会長誕生年度という事も有り尾崎地区ガバナーの決意と熱意が随所に現れ、今迄云い続けて来た「ライオンズクラブは変わらなければならぬ」という事が本年度より各分野に於いて表れ始めています。

ひとえにメンバー一人ひとりの意識の表れだと思えます。私自身も今一度「何の為のライオンズクラブか」を問い直し、ゾーンチェアパーソンとしての職責を果たせなかつた事を反省しつつ今後のライオンズ活動の在り方を見つめ直したいと思えます。引き続き皆様方には、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。
最後に、皆様のご活躍と繁栄をお祈りし退任のご挨拶とさせて頂きます。
ありがとうございました。



■ 退任のご挨拶 3R2ZZ シニアZC 福島正明(落合LC)

どんな役も終盤になってやっと内容が解ってくるものだと思います。ゾーンチェアパーソンという立場で幾度かキャビネット会議などを通してライオンズの全体像が見えてまいりました。

メルビン・ジョーンズが中心となって発足したライオンズクラブですがアメリカが発祥の地と言いつつも英語の単語の多いことか。ウィーサーブから始まりドネーション、ファイブ、チーム、GMT、GLT、ライオンズクエスト、FWT、LCIF等々。いまだに内容不明な点がございます。

また、メンバー不足のなかで仲間を増やすとき「ライオンズとは何か」「何のメリットがあるのか」即答できる人がどれだけのいるでしょうか。ライオンズの基本を学ぶ機会があつても良いと思えます。

ライオンズの「黙祷」の内容のようにステイジの高い人物になれたらいいのですがそうでなくともライオンズのメンバーと会い、話ができるだけで心が和むのは、私にとって意味のあることだと思っています。



■ 退任のご挨拶 4R2ZZ シニアZC 国富憲一(倉敷西LC)

今期4R2ZZのゾーンチェアパーソンとして初体験となるキャビネット役員を務めさせて頂きましたが、果たして期待通りその重責を全う出来るか否か不安感を拭えぬまま一年間が過ぎようとしております。尾崎地区ガバナーを始めキャビネット役員の皆様からのご指導・ご支援により曲がりなりに、ZCとしての責務を果たし終えることが出来ますこと、そして多くの地区役員の皆様との出会いと交流を深めることができ、その上貴重な経験をさせて頂きましたことに心より感謝申し上げます。さて、今期山田国際会長の就任に伴い、グローバル化の視点から、変革を余儀なくされる流れの中、FWTによる会員増強がより強化・推進され336B

地区においても積極的な取り組みが成されました。そして、この厳しい重圧を背負いながらも有本FWTコイデイナーターの熱意とご尽力も然ることながら336B地区が多なる成果を上げられましたことに感動致しております。また、4R2Zにおいても、尾崎地区ガバナーの意向・方針を伝えて参りましたが、期待通りの真意を十分に理解して頂けない状況下の中で、5クラブ会長・幹事並びにメンバー各位の寛容なる精神のもと、更なるご理解とご協力により会員増強を果たし、LCIF献金の目標額達成に貢献出来ましたことに感謝し、厚くお礼を申し上げます。
最後に3361B地区の益々のご繁栄と4R2Z内各クラブの更なるご発展を願い退任のご挨拶とさせて頂きます。



■ 退任のご挨拶 5 R 1 Z Z C 藤南和将(倉敷LC)

地区の事に無知な私にとつて、ZCは新鮮で刺激的な経験となりました。特に、講師で来岡されたL・進藤の講話に感動し、所属の世田谷LCを訪問できたことは最高の刺激でした。また、OSSEALの開会式に参加でき、付録で滞在中国王の誕生日を狙ったテロ警報が発令され外務省からの帰国要請と繁華街の軍隊による警備も経験できました。

これからZCをされる方に一言。ZCの責務はキャビネットと各クラブとの橋渡し役であり、キャビネットの方針や決定事項を各クラブに伝え、各クラブからの要望や意見をキャビネットに伝える役割です。従って今ライオンズで何が起つてどう動いているかが分かりますし、地区の各委員長のように、企画・立案・実行という責務が無い分時間は取られませんが、つまり比較的負担が少なく、良い勉強になる役割です。ただ、4月から会議等始まりますので、内定時点で日程を告知するようキャビネットには要望したいですね。最後に、5R1Zの皆様には非力な私をお支えいただいたことに心よりのお礼を申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。



■ 退任のご挨拶 6 R 1 Z Z C 細羽敏郎(井原LC)

ZC任命以来、ガバナー公式訪問、キャビネット会議、諮問委員会、セミナー等の多くの会を重ねてきました。

地区ガバナー・キーワードに基づき、Z内各クラブにおきましても、目標に向かっているところですが、どうしても会員の減少があり増員に力を入れている時期に若い人に敬遠されがちです。しかし6クラブ会長はじめ皆様のご尽力で目標に近づきつつあります。やはりLCの品位を持つて活動内容と魅力が必要であります。若い人の入会で次に続くリーダーの育成に力を注ぎ、地域社会に認められるクラブの継続を願うものです。早いもので9ヶ月余りが経過しました。無事ここまで務めました。残念なことには体調の所為でZ内行事が思うにまかせず、ご迷惑をお掛けしたこともあり、申し訳なく思います。6クラブの皆様の温かいご支援、ご協力を心より感謝致します。あと少しの任期、力を尽くしてその任に当たります。



■ 退任のご挨拶 5 R 2 Z シニアZC 佐藤史郎(倉敷阿知LC)

この度の3361B地区5Rシニアゾーン・チェアパーソン退任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。まず各クラブの皆様より暖かいご理解、ご協力をいただき無事、大役を勤めさせていただきました事を厚く御礼申し上げます。任期中シニアゾーン・チェアパーソンとして、多くの素晴らしい出会いや、様々なご縁をいただく機会もあり、各クラブの考え方や様々な取り組みに接することで、数多くの勉強をさせていただきました。この貴重な経験を今後クラブに反映することができればと思っております。

振り返ってみればあつという間ではございましたが、皆様との交流のなかで貴重な経験をさせていただきました。非常に充実した日々を送ることができたことを、なによりうれしく思っております。最後になりますが、任期中支えていただきました皆様に御礼を申し上げますとともに、あたたかいお力添えにあらためて感謝申し上げます。各クラブのご発展を心より祈念申し上げ、御礼の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。



■ 退任のご挨拶 6 R 2 Z シニアZC 堀 真弓(総社雪舟LC)

つい先日、就任のごあいさつをさせて頂いたばかりと思っておりましたが、あつという間に一年が過ぎてしまいました。この齢になって、こんなに勉強した一年間はありませんでした。色々な研修会やセミナー・行事に出席させて頂く度に、お友達が増えていきました。自己研鑽にもなり、私の一生の財産になりました。

就任の時の抱負が達成できたとは、思っておりませんが、我がクラブに女性会員を増やせたことは、とてもうれしく思っております。まだまだ、女性会員・家族会員の問題や協議する点等、今後も取り組んでいかなければならない事がたくさんあると思っております。ZCの役が終わっても、これからも今以上にライオンズライフを楽しみたいと思います。最後に、一年間私を支えて下さった6Rの100クラブの皆様へ感謝を申し上げ、退任の言葉といたします。



■ 退任のご挨拶 7 R 1 Z Z C 橋尾泰博(鳥取中央LC)



ライオンズクラブ創立100周年を控え、次の時代をどう切り開くのか、今後のライオンズクラブは如何に有るべきか、この問題に重点を置き、ホストクラブの皆様にも仲間作り、スケールメリットを活かした合同アクティビティーの在り方など、真剣に協議が出来たことを嬉しく思います。

その結果として、94名の参加をいただき、ライオンズクエストセミナーを7 R 1 Z・2 Z 合同アクティビティーとして開催できました。

最初の第一歩ではありませんが、地元、小・中学校61校を訪問していただいたホストクラブの皆さんの実行力には感謝の念しかありません。学校の先生方に、ライオンズクエストの素晴らしいカリキュラムをご理解いただき、一日も早く教育の現場で実践していただきたいと願っております。

尾崎ガバナリーをはじめ、ホストクラブ、地区委員の皆様のご協力に感謝し退任の挨拶といたします。

■ 退任のご挨拶 8 R 1 Z シニアZ C 谷本賢司(米子中央LC)



2015年7月に、Z・Cに任命されて早くも1年が経とうとしております。

当初は、Z・Cの仕事の内容も知らず、ただキャビネット会議、各研修会に出席するだけでしたが、8 R 1 Z内クラブの例会訪問を行ううちに漠然とではありますが、方向が見えてきたように思う時があるようになり、8 R 2 Z Z Cの松浦孝保氏の協力により8 Rの新会員研修会を実施しました。

各クラブの新しいACTについては、会員の減少、高齢化に伴ない非常に困難になっており、今度の新しいACTはZレベル及びRレベルにて合同で行うのが望ましいと考え、提案をしてみました。

本年度は、山田国際会長のもと家族会員増強など各クラブにはかなり無理なお願いを申しあげました。リーダーシップ不足の私を各クラブの皆様のご協力により、1年間の任期を終えることができ、皆様に感謝申し上げます。

■ 退任のご挨拶 7 R 2 Z シニアZ C 石賀伸行(倉吉打吹LC)



昨年の七月に就任以来、あっという間に一年が過ぎたような気がします。就任に際し、次の目標を掲げました。

第1点目は、会員増強においてゾーンで12名の増(家族会員は各クラブ取組まない)第2点目は、各クラブのアクティビティーに参加する。第3点目は、次世代セミナーの開催。会員増強では、現在8名の増(67%)にとどまり、目標達成には至っていませんが、2点目、3点目は達成できました。特に各クラブの奉仕作業に参加し、クラブの独自性を生かした素晴らしいアクティビティーを肌で体験し、いい経験をさせていただきました。この経験を今後のクラブ活動に生かしていければと思っております。

各クラブの会長をはじめ三役のみなさんの協力により、ゾーンでの熊本大震災の街頭募金並活動、ミヤンマー井戸建設プロジェクト事業のチケット購入、バザーの商品提供等の活動が出来たことを大変嬉しく思っています。また、7 Rで取組んだ「ライオンズクエストセミナー」において、2 Zでの先生の参加がなかったことが残念であり、反省点として次期Z Pに引継いでいきたいと思っております。

ゾーンでは、4クラブ親善ゴルフ大会、薬物乱用防止研修会、献血活動を残すのみとなり、やっと重責から解放されそうです。今後は、1年間の貴重な経験を活かし、クラブ活動に取組んでいきたいと思っております。

■ 退任のご挨拶 8 R 2 Z Z C 松浦孝保(米子城山LC)



8 R 2 ZのZ Cを拝命し間もなく終わらんとしていますが、精神的にも肉体的にも、今はホットした気持ちであります。本年度尾崎ガバナリーのご指導のもと、2 Zクラブ内の例会訪問、そして新会員研修会(1 Z・2 Z合同)を実施いたしました。

また、本年度は特に山田国際会長の誕生により、特にFWTの会員増強が最重点に上げられ、8 R上田委員と一緒に各クラブにお願いをいたしました。結果2月末で目標の50%を達成しています。あと残された月数ですが頑張りたいと思っております。会員の皆様のご支援ご協力を頂き感謝申し上げます。ご挨拶といたします。



【FWT 委員会報告】

“ライオンズクラブは応援します” ミャンマー《命の泉》井戸建設プロジェクト

認定NPO 法人アジアチャイルドサポート代表理事

池間 哲郎 講演会

—日本人こそ学んで欲しい—

【懸命に生きる子供達】



4.30±

池間哲郎講演会
岡山市民会館

『井戸建設について』

今期、ライオンズクラブ国際協会336・B地区FWT委員会で、家族会員及び女性会員が参加出来るアクティビティとして資金獲得事業を行い、その収益金でミャンマー連邦共和国 エーヤワディ地域ニヤウンドン地区に井戸を建設するべく、「ミャンマー《命の泉》井戸建設プロジェクト」を実施致しました。

エーヤワディ地域には、4本の大きな川と網の目のように流れる小さな川があり、しかし、日本の清流からは想像も出来ないほど、赤茶色に濁っており、その水は大量のヒ素が含まれ、生活排水も垂れ流しの状態です。皆様もご存じの通り、ミャンマーは約50年間統治されていた軍事政権から2011年に民主政権に変わったばかりの国で、インフラ整備もまだまだこれからといった状況です。特にこのエーヤワディ地域は、首都ネーピドーからは約200kmに位置し、2008年に大型サイクロン、2015年に大洪水に見舞われた最も過酷な場所でもあります。貧困ゆえに全うな飲み水を確保できず、その濁った水をそのまま飲んでいます。水を媒介とする害虫や菌が様々な感染症を引き起こすなど、命を脅かす危険性が非常に高く、特に抵抗力の弱い乳幼児は、腸チフスや赤痢などの重い病気で幼い命を落としてしまう現状です。

今すぐにも安全な飲み水を提供するために井戸建設の必要性が大いにありと考えました。井戸が建設されることにより、安全な水が供給されれば、乳幼児の命を救うことができ、強いては子供達の健全な成長を支える事が出来ます。さらに、遠く離れた水源への水汲み労働で学校へ行けなかった子供達は、学ぶ機会をも得られるようになるでしょう。それは、青少年の健全育成へも繋がっていくと考えます。また、雨の少ない乾季でも水が供給できることにより、農耕が可能となり、生活の糧を得ることもできます。

そこで、井戸建設資金獲得のための講演会の開催と募金活動を企画し、国際会長テーマ「命の尊厳と和」の中でも「子供の命の尊厳」に焦点を当て、「FWTのアクティビティ」として、クラブの枠を超えたグローバルな合同奉仕、地域にインパクトを与えるような奉仕活動に取り組んでほしい」という要望に沿って、まず336・B地区

全クラブに呼び掛けることからスタートしました。この講演会での講師は、認定NPO法人アジアチャイルドサポート代表理事 池間哲郎氏にお願いし、「水は命に直結する」をテーマに、アジアで最も過酷な日常を一生懸命に生きる子供達のお話をして頂きました。

今年1月16日の第3回キャビネット会議の承認を得てから、準備期間はたったの3カ月でしたが、ガバナーチームやZCの皆様には並々ならぬお力添えを頂き、また各クラブ会長および会員皆様方ご協力と支えがあったからこそ、当初の予想をはるかに上回る収益をも得られる事ができました。単一クラブではなく地区を挙げての活動が、どれほど大きな力を発揮する結果に繋がるのかは、今回のアクティビティを見れば言うまでもありません。

大型井戸一基は45万円で作成することができ、その一基で1500人〜2000人の子供の命が助かります。また、小型井戸一基は15万円。今回の収益金により、大型井戸4基、小型井戸2基を建設する予定です。さらにLCIF国際援助交付金を申請し、US\$10,000が交付されれば、大型井戸2基、小型井戸1基を追加建設します。このプロジェクトによって、約1万人の人々の命と生活を救うことができました。

子供達は、今日を生きる事が精一杯で、将来を考える余地など全くなかったと言います。その子供たちに、将来の夢と安全な生活の基盤を私達の手で与えることが出来た！と心から嬉しく思います。

ここに至るまでには、大変な事も悩む事も多々ありましたが、336・B地区のライオンズクラブのメンバーの皆様、本当にご尽力いただきました。また、一緒に活動を支えてくださった一般の皆様方にも心から感謝しております。

井戸のネームは「LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 336・B JAPAN (元成日)」となります。今回建設予定の井戸が全てミャンマーに設置され、いつまでも子供達があふればかりの笑顔できれいな水に触れ、安心して飲み干す。大切な命を繋いでいくことを願っています。

FWT コーディネーター
有本みどり





4.30±
チャリティーバザー
岡山ドーム

今期、ミャンマー《命の泉》井戸建設プロジェクトの資金獲得事業において、講演会開催の他に、もうひとつの柱としてチャリティーバザーを開催しました。

336、B地区をあげてのアクティビティとして、どれだけのバザー品を集めることができるのか？、どのように回収し、管理把握し、どのような基準で値段を決め、どのように販売するのか？、そして無事すべて売り切れる事ができるのか？？、当初の課題は、まさに山積み状態でした。

まず、資金獲得事業である以上、天気に左右されず開催でき、収益を見込める場所であることが先決でした。そんな中、NPO法人MOMO編集室 岡山後楽LC所屬 L 太田の協力を得ることができ、「咲かそ、岡山1万人のフリースタット」(会場：岡山ドーム)への参加が可能になりました。

2m×40mのブースを設置しては？というアドバイスを頂きましたが、本当にそのブースの広さを埋めるだけのバザー品を集める事ができるのか？、滞りなく運営できるのか？、という不安を持って活動を開始しました。が、実際の準備が始まってみると、5トトラック4台分にも及ぶ膨大な量のバザー品のご協力を頂きました。次にどのように会員の皆様方にお手伝いをして頂くか？、ということも考えた時、元々このアクティビティの主旨は、今期入会された家族会員、女性会員の皆様方が、LCメンバーと共に奉仕活動を行ってこそ本来の意味を果し、成功するものであることを思い起こし、キャピネット事務局を通じて、全クラブにお手伝いをお願いさせて頂きました。その結果、多くの協力の申し出がありました。特にチャリティーバザー前日は、19時〜21時までのたった2時間で商品運び込みなければならず、GMTや家族会員の方々の助けを得て、FWT委員を中心とした女性全員で行いました。また当日は、朝8時の販売開始に合わせ、早朝7時半には集合し準備しました。その甲斐あって、販売開始3時間で「ほぼ完売」という嬉しい結果を出すことができました。

振り返ってみると大変なチャリティーバザーではありましたが、全ての作業にクラブの枠を超えたご協力があったからこそ成し遂げられた、素晴らしいアクティビティであったと思います。

また、「咲かそ、岡山1万人のフリースタット」(主催：NPO法人MOMO編集室)の多大な協力をはじめ、各クラブ女性会員や家族会員の皆様の善意が形となって、収益金462,154円を集めることができました。この収益金は全て、井戸建設の費用として使わせて頂きます。

今後このような機会があれば、単一クラブの枠を超えた大きなアクティビティの実施を願っています。

今回のFWTの活動におけるこれまでの中間報告

★ミャンマー《命の泉》井戸建設プロジェクト活動結果★
ミャンマーへ大型井戸4基小型井戸2基の建設が可能になりました。

★書き損じ、使い残しハガキ、未使用切手収集の結果★
ネパール・マハンカール小学校の生徒102人へ※1年間の給食支援が可能になりました。

※登校日年間220日で換算して

最終的な収支報告は、地区ホームページ等を通じて後日ご報告申し上げます。皆様のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。



井戸完成のイメージ写真です。

■書き損じハガキ・使い残しハガキ・切手集計表

R	Z	クラブ名	給食支援割り振り分	R	Z	クラブ名	給食支援割り振り分	R	Z	クラブ名	給食支援割り振り分
1	1	岡山LC	3人の1年分+1人の14日分	3	2	湯原LC	4人の1年分+1人の128日分	6	1	金光LC	1人の197日分
	1	御津LC	1人の180日分		2	落合LC	1人の101日分		1	笠岡東LC	1人の153日分
	3	岡山吉備LC	1人の23日分		2	蒜山LC	1人の181日分		2	新見LC	2人の1年分+1人の104日分
	3	岡山グリーンLC	1人の138日分		1	児島鷺羽LC	5人の1年分+1人の169日分		1	鳥取中央LC	1人の147日分
2	4	吉永LC	2人の1年分+1人の145日分	4	1	玉野渋川LC	1人の117日分	7	1	鳥取いなばLC	3人の1年分+1人の134日分
	1	岡山東LC	1人の116日分		1	灘崎LC	1人の59日分		1	鳥取久松LC	1人の1年分+1人の51日分
	1	岡山西LC	1人の1年分+1人の72日分		2	玉島LC	1人の142日分		1	鳥取千代LC	1人の40日分
	1	岡山ハーモニーLC	4人の1年分+1人の161日分		2	倉敷西LC	1人の200日分		1	鳥取砂丘LC	1人の1年分+1人の80日分
3	2	岡山南LC	3人の1年分+1人の11日分	5	2	水島中央LC	1人の1年分+1人の137日分	8	2	倉吉LC	1人の39日分
	2	岡山北LC	2人の1年分+1人の70日分		1	倉敷東LC	1人の135日分		2	倉吉打吹LC	4人の1年分+1人の145日分
	3	岡山中央LC	1人の1年分+1人の204日分		1	倉敷真備LC	1人の1年分+1人の9日分		2	倉吉グレートLC	2人の1年分+1人の80日分
	1	津山鶴山LC	3人の1年分+1人の200日分		2	倉敷中央LC	3人の1年分+1人の73日分		1	大山LC	10人の1年分+1人の37日分
2	1	津山やよいLC	1人の1年分+1人の74日分	6	2	倉敷阿知LC	1人の182日分	4/30 講演会当日336-B地区市民の皆様	2	境港LC	1人の85日分
	1	津山さくらLC	5人の1年分+1人の40日分		2	倉敷天領LC	1人の47日分		2	境港美保LC	3人の1年分+1人の52日分
	2	真庭LC	3人の1年分+1人の213日分		2	倉敷はほえみLC	1人の1年分+1人の136日分		78人の1年分+5,206日分(24人分)=102人分の給食支援		
	2	真庭旭LC	1人の139日分		1	笠岡LC	1人の29日分				



GLT(グローバルリーダーシップチーム)「未来への若手フォーラム」開催

平成28年3月26日、その日は熱い一日だった。GLT主催の今期最後のフォーラムは講師に国際理事候補者L・中村泰久と3R湯原の地で活躍されている実業家L・佐山修一のお二人をお招きし開催した。

国際理事、私にとっては雲の上の人の存在だった。それが証拠に我が地区の尊敬する大先輩、元国際理事のL・名越には未だに面と向かってお話しすら出来ていない。あまりにも恐れ多いからである。L・中村とは前年の東京で開催された全日本若手フォーラムで偶然にも知り合いになった。明るく、誰とも親しく話をされる気さくな人柄で、国際理事候補者とも知らず意気投合、其れが縁で今回の講師を快く引き受けてくださった。336-B地区の若手にとって、ライオンズをより身近に感じられる絶好の機会だった。



GM(T)グローバルメンバーシップチーム「CLUB BRANCH」開催

2月28日(日)クラブ支部交流会を開催しました。今回で2回目となります、交流会には6支部の参加をいただきました。親クラブからも6名参加していただき、各支部の活動状況や今後の活動方針などを出しあい意見交換と懇親を深めていただきました。4月末現在で13支部100名の会員が活動中です。まだ設立に向けて協議中のクラブや、今後設立に向けて行こうと、支部について研究中といったクラブもあります。支部設立だけではなく、様々な方法での会員増強を検討中のクラブが336-B地区95クラブほとんどです。支部の活動についての報告が行われた中ではより支部間の連絡を直接取りたいという意見があり、今回支部についても連絡体制表を作成し各クラブに配布することになりました。そして、各クラブのアクティビティに支部にも参加要請をしてみたい、といった意見もありました、具体的に支部単体では何をどうしたいのか分からない状況も続いている様です。今後の活動が楽しみな13支部100名です。



青少年健全育成委員会「国際平和ポスター・パネル展」開催

2015、2016年度国際平和ポスターコンテストは『平和を分かち合おう』というテーマで行われました。そして336-B地区に於いては26クラブがアクティビティとして取り組み、約1,200点の応募がありました。このような価値のあるアクティビティでありながらわが地区は残念ながらクラブ参加率が25%という結果に終わりましたこと委員会として大変反省しております。ちなみに複合の各地区実績はA地区が100クラブ参加で応募数5,258点、C地区が54クラブの参加で応募数7,074点、D地区が42クラブの参加で応募数1,538点という結果だそうです。そこで、次年度については35%の参加率で、応募総数が2,000点を超えるような取り組みを行わなければならないと考えております。そのためには各学校への参加啓発活動を早急に実施する必要があると思います。応募総数が増えることにより、より多くの子供達が世界平和の意義を考える機会になればと思います。以上の内容を踏まえ、特に参加経験のないクラブについては積極的にしていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



広報委員会 地区ホームページのデザインを完全リニューアルしました。

2016年3月地区ホームページのデザインを完全リニューアルいたしました。さらに見やすく、さらに使いやすく、もっと便利に。FacebookやTwitter等SNSへの相互リンクも容易に行えるようになり、携帯端末にも対応しているため、どこでもかんたんに閲覧ができ、地区ホームページへのアクセス数も以前と比べ格段に増えて参りました。

今後地区情報誌「THE LION TIMES」とホームページそしてSNSの三つの媒体を最大限に活用して地区の広報活動に取り組んで参りたいと考えます。

地区ホームページ
URL: <http://www.lc336b.org>





**環境保全委員会
「100周年記念グローバル奉仕
実施キャンペーン」実施**

ライオンズクラブ国際協会100周年記念グローバル奉仕実施キャンペーン「環境保護」の実施を行いました。

植樹場所は瀬戸町総合運動公園。この公園は、体育館の他に多目的グラウンド・野球場・テニスコート・のびのび広場・野外ステージなどがある。各種団体による公式試合の会場となる他、市民憩いの場として広く利用されている。この体育館の平成27年度年間利用者数は約58,000人であり、利用者の多い施設の環境整備に貢献する。

植樹の内容はクログモチ1本とハナミズキ(白)2本。クログモチは岡山市の木に選定されており、その実は赤い色をしている。ハナミズキは白い花を咲かせるものを選択していますので、瀬戸町総合運動公園の体育館入口には紅白の彩をかもしることとなります。誠に縁起良き組み合わせとなるものと考えております。植樹は3月中に済ませておりましたが、2016年4月26日に岡山市役所におきまして、植樹の目録贈呈式を岡山市副市長繁定昭男様にご出席賜り執り行われました。



**環境保全委員会
「薬物乱用防止認定講座」開催**

2016年3月5日(土) 鳥取県立倉吉体育文化会館においてライオンズクラブ国際協会336・B地区薬物乱用防止教育認定講師養成講座が行われました。5名の講師と29名の受講者が参加。地区役員・委員7名が開催運営に参加。地区環境保全委員会7R委員のL.福田正美の司会で開講式が始まりビデオ講座「ダメ!ゼッタイ」の薬物乱用防止教育ビデオ「愛する自分を大切に!」の上映。基礎講座「医学知識」「薬物乱用と心身への影響」DVDを上映。その後、鳥取県警察本部刑事組織犯罪対策課 水谷 勇一警部による専門講座の講義を受講しました。休憩後、鳥取県福祉保健部医療指導課薬事担当係長 中村誠司様による専門講座を受講しました。地区環境保全委員会8R委員 L.種 治孝と元地区ガバナー(湯梨浜みらい LC 所属 L.尾崎明雄)にお話しいただき、薬物乱用防止教育認定講師(東京葛飾 LC 所属) L.館 親光による講義がありました。講評を(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター 飯塚博史から頂き閉講となりました。



**ライオンズクラブ国際協会特別委員会
「ライオンズクエスト体験セミナー」開催**

ライオンズクエスト特別委員会はライオンズクエストプログラムの体験していただくため、JIYDから講師を招き、本年度3回体験型セミナーを開催いたしました。

2015年11月21日3リジョン対象を玉島地区、2016年1月24日1・2リジョン対象を岡山市、2月23日7リジョン対象を鳥取市で開催しました。どの会場も学校関係者・PTA・ライオンズメンバーの参加でライオンズクエストプログラムを体験していただきました。ライオンズクラブインターナショナルが所有しているライオンズクエストプログラムの青少年の健全育成に効果のある教育プログラムです。この奉仕活動にはLCIFから多額の援助金が提供されます。クエストプログラムの素晴らしさを教職員や教育委員会に広めて子供たちに真の意味のプライドを身に付けて行ってこうではありませんか? 受講者の皆さんはとてもいい笑顔でした。



**YCE・国際関係委員会
「冬期YCE生派遣受入報告会」開催**

マレーシア派遣生の保護者1組、来日生のホストファミリー4組に地区YCE委員や次期YCE事業検討中の各クラブ担当者等多数出席して、約2時間、質疑応答などを交えて楽しく行われました。派遣生の岡田さんは都合で欠席され、代弁したお父様の話によりまずと、マレーシアでは、学生レオクラブが熱心にサポートしてくれて滞在中は有意義に過ごせたようでした。また、派遣先が中国系マレーシア地域だったため英語力が今一つで、日常生活の会話がお互いに片言の英会話だったけど、一生懸命のジェスチャーで心を通じた話など語っていただきました。受入の報告では、各ホストさんから様々なエピソードを披露していただきました。

今期のYCE事業受入では、観光地巡りなどよりも、来日生が地域の多くの人々とふれあい交流を深めるアクトが多く、貴重な体験を積んで帰ったと思います。また、協力いただいた日本側の方々も、このふれあいによって日本人の長所・短所を再発見でき、これも貴重な体験になったのではと思います。

ライオンズクラブ国際協会336複合地区

第62回年次大会 松江大会

【大会スローガン】

"ご縁の国しまね 水の都 松江で WeServe"

2016年5月14日(土)15日(日)

大会ホストクラブ336-D地区1R-2Z

松江葵LC・松江LC・松江湖城LC

メイン会場：くにびきメッセ



4地区ガバナーによる鏡開き



アトラクション



大谷ガバナーエレクトご入場



L上原榎林有本アワード受賞



前夜祭



第62回年次大会式典

大会式典

4月22日から25日まで台湾・高雄300・E1区の年次大会に、尾崎ガバナー夫妻をはじめ総勢15名で参加しました。1992年に親善友好提携以降、隔年でお互いの大会式典に参加する交流を重ねてきました。高雄空港に到着すると、呉輝益ガバナーや大勢のメンバーが迎えに来てくださり、また夕食会では、韓国354・D地区の方々とともに「熱烈歓迎」のおもてなしを受けました。大会式典は、大規模なホールに約2,000人が集結して、6時間に亘り盛大に執り行われ、その活気には、ただただ圧倒されるばかりでした。この交流がお互いの地区を更に盛り上げ、ライオンズクラブ創設100周年に向け、友愛と相互理解の精神のもと輝かしい未来へ繋がることと確信いたしました。

岡山ライオンズクラブ さくら支部
佐々木 孝之

《参加者》尾崎博・玲子、別所清平、太田健一・文江、榎本明、上原正樹、堀真弓、赤野勝俊、豊福康子、佐々木孝之、山岡多計二、植山拓二、岡崎温男、中田和枝

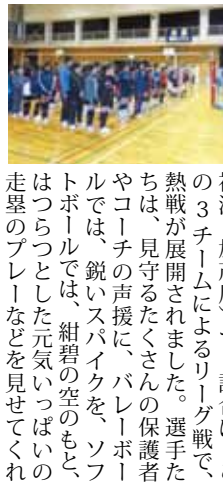


国際獅子会300・E1区
第19回地区年次大会に参加して

WE LOVE LIONS アクティビティ レポート

1 R1Z 岡山御津 LC
「御津ライオンズ杯バレーボール大会(卒業生を送る会)及びフットボール大会(5年生以下)の開催」
 ●日時：3月26日(土)午前8時30分より
 ●場所：御津小学校(岡山市北区)
 ●参加者：メンバー10名 ●報告者：海野章

参加したスポーツ少年団は、バレーボールでは、6チーム(御津、建部、津賀、円城、御北、吉川)で試合は、2ブロックに分かれての予選リーグの後、それぞれのブロックの上位2チームによるトーナメント戦、フットボールでは、3チーム(御津、福渡、加茂川)で、試合は、この3チームによるリーグ戦で、熱戦が展開されました。選手たちは、見守るたくさんの方の保護者やコーチの声援に、バレーボールでは、鋭いスパイクを、ソフトボールでは、紺碧の空のもと、はつらつとした元気いっぱい、走塁のプレーなどを見せてくれました。この大会は、スポーツを通じて、①ルールを守る②チームワークを大事にする③自分の技術を磨き上位を目指す④感動と友情を分かち合うといった精神を、小学生の諸君に少しでも体得してもらい、明日を担う青少年の健全育成に貢献できるように毎年実施しているものです。

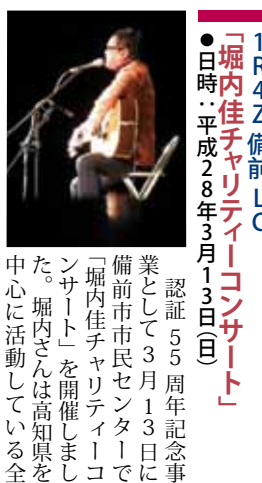


1 R2Z 岡山フエニックス LC
「春のお餅つき例会」
 ●日時：平成28年1月23日(土)
 ●参加者：メンバー18名



岡山県岡山市中区門田本町の児童養護施設「新天地育児院」で恒例となっている春のお餅つき例会を開催いたしました。この行事は、当クラブ会員と新天地育児院の子供たちとの交流をもち、楽しい時間を過ごして頂くことと企画しております。毎年岡山県真庭市新庄村の第三セクター、株式会社メルヘンプラザにお借りして、お餅つきのおりに出張して頂き、また、白、杵も貸して頂いております。お餅つきは、新庄村の特産もち米「ひめのもち」を用いて、手を打たずに4人が交代でつく、新庄村伝統の「4人つき餅つき」

をメルヘンプラザの方々には教わりながら、当クラブ会員と新天地育児院の子供たちと一緒にいたしました。新天地育児院の子供たちは、小学生が中心となっていて、当クラブの会員はお兄さんお姉さんと思ってくれているのか、和気藹々とききたお熱々おもちをみんで丸め、豚汁、あんこ餅やきなこ餅、さらにおもちの真ん中にチョココレットを入れたチョココレットもちなどに舌鼓をうつていました。最後に、当クラブでは、他にも難聴施設、福祉施設等での活動を行っています。



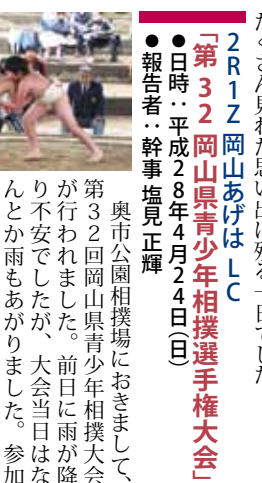
1 R4Z 備前 LC
「堀内佳チャリティコンサート」
 ●日時：平成28年3月13日(日)

認証55周年記念事業として3月13日に備前市市民センターで「堀内佳チャリティコンサート」を開催しました。堀内さんは高知県を中心に活動している全盲のシンガーソングライターで1歳の時に両眼球を摘出し全盲となりました。サブタイトルは「ア、しあわせに生きるために」と堀内さんにつけていただきましたが、約2時間の歌とトークのなかで「命の大切さ」と相手への思いやり、自分を大切に改めようというメッセージが、多くの人に受けとられていました。全盲という大きなハンデキャップをお持ちにもかかわらず、優しい気持ちと、勇気を与えてくださるメッセージに、多くの方が涙を流していらっしゃいます。当日は県立備前緑陽高等学校と市立片上高等学校の生徒の皆さん17人が駐車場案内や会場受付などにボランティアとして参加してくださり、ときどき役割をこなしていただき、メンバーもより一層頑張ったようです。曲の合間のトークでは、視力に障害のある方とライオンズクラブのアクティビティについてもお話をいただき、全国のライオンの仲間が様々なかたちで貢献をされていることを実感いたしました。コンサートには約550人の方に足をお運びいただきましたが、その収益金の一部はアイファーストプログラムに献金させていただきます。コンサートの後の打上げ会は堀内さんも交えて大いに盛り上がりました。

2 R1Z 岡山あけは LC
「第33回善隣館餅つき訪問」
 ●日時：平成27年12月20日(日)
 ●報告者：幹事塩見正輝

今年33回目となる、岡山市擁護施設善隣館の餅つき訪問を12月20日に開催致しました。当日は岡山あけはライオンズクラブメンバーだけでなく、地元ボランティアの皆さんの協力もあ

り、3つの白を用意し熟練のメンバーが音頭をとりながら額に汗をにじませ餅をつきあげていきました。餅つきが終わった後は、大学生ボランティアによるマジックショーで子供たちと楽しい時間を過ごし、恒例のサンタクロースも登場してプレゼントをひとりずつに手渡しました。最後に全員で記念撮影を行い、子供たちの笑顔がたくさん見られた思い出に残る一日でした。



2 R1Z 岡山あけは LC
「第32回岡山県青少年相撲選手権大会」
 ●日時：平成28年4月24日(日)
 ●報告者：幹事塩見正輝

奥市公園相撲場におきまして、第32回岡山県青少年相撲大会が行われました。前日に雨が降り不安でしたが、大会当日はなんとか雨もあがりませんでした。参加者総勢80名近くになり、小学生低学年、中学年、高学年、中学生、高校生で個人戦と団体戦を横行し各個人戦優勝者にはトロフィーにプラスして横綱白鳳閣より頂いた、手形色紙と反物を贈呈いただきました。近年は少子高齢化と言われ、当大会も年々参加者が減少傾向にありますが、それを感じさせないほどの熱戦が土俵の上で繰り広げられました。それは各メンバーが自分の仕事の手が止まりがちで、取り組みを食いつけるように見ていた姿がいたるところで見受けられる相撲を通じて、礼儀や礼節を参加者の子供に伝えることの重要なアクティビティである事、またこれからも続けていく価値のあるアクティビティであることを実感した大会となりました。

2 R2Z 岡山せとらち LC
「第19回百間川ふれあいフェスティバル」開催
 ●日時：平成28年4月24日(日)
 ●報告者：西崎和良

岡山市中区東川原地先わいわい広場にて第19回百間川ふれあいフェスティバルを開催し多くの人が楽しんでくれました。このフェスは、岡山せとらちライオンズクラブと地域の方々と実行委員会をつくり毎年この時期に開催しています。このフェスは、旭川の治水と新田開発のために作られた人口の河川「百間川」の歴史的な役割、治水・利水・河川環境等今後ともにその役

割を担っていく事を市民の皆様にも知ってもらおうと創めました。今回は、国土交通省・自衛隊等の行政展示6ブース、飲食物販50店舗での開催です。岡山赤十字血液センターによる献血も行い67名の方が採血されました。また前日には、岡山フアジアーノのコーチによる小学校3〜6年生を対象としたサッカー教室も開催し112名の参加がありました。この2日間地域活性化、青少年健全育成、保健福祉と多くの事業を開催し充実した日となりました。

2 R3Z 岡山中央 LC
「平林金属ソフトボール選手指導による第6回ソフトボール教室を開催」
 ●日時：2016年2月21日(日)8:00~16:45
 ●開催場所：岡山東区(岡山市北区北長瀬表町)
 ●参加者：300人以上(ライオンズメンバー17名)
 ●報告者：会長 坪井 弘

毎年この時期、平林金属男女ソフトボール部の選手皆さんに地域のスポーツ少年団にソフトボールの指導をして頂くものである。当クラブにとって比較的新しいアクティビティであるが、毎年充実した楽しいものとなっており、特に今回は、平林金属男子チームが日本一となった事もあり、子ども達の選手に対する眼差しもキラキラと指導者からも今後の指導に活かそうと真剣に聞き入っていたのが印象的であった。特に男子チームによるフック、バッシング、ピッチングなど練習のデモンストラーションでは、レベルの高さに感嘆し、スタンドのご父兄からも思わず拍手が出るほどであった。最後は恒例の女子チーム対新6年生による試合。一日の成果を出そうと真剣に戦いながらも楽しく和やかなものとなった。たくさんの方に参加して頂き、地域の活性化、ソフトボールの普及に貢献できるよう今後も継続事業として多くの人と触れ合っていきたい。

3 R1Z 津山やよい LC
「薬物乱用防止教室」
 ●場所：津山市立広野小学校
 ●日時：平成28年2月3日(水)
 ●参加者：2クラス(9名)広野小学校5・6年生27名教諭5名

「みんなで学ぼう」薬物乱用はダメ。ゼッタイ。のDVDは約15分鑑賞後、薬物乱用はなぜ今だに起こり続けているのかを説明。乱用される危険薬物にはどのようなものがあるのか。そして特に危険ドラッグの



乱用によって、凶悪な犯罪や他人への被害、市民生活が脅かされる事件や事故は、急激な脳の破壊によって自分自身がコントロールできないまま起こっていること、説明。危険薬物は使わずに処方論人に渡したり、持っているだけで厳しく処罰(犯罪者となる)ことを教えた。また、薬剤師による危険薬物がどのように脳細胞を破壊するかを生徒達の前で実験し薬物がいかに危ないかを可視化した。

3R1Z津山さくらLCC

「美作自修会へ衣類寄贈」

●場所：美作自修会●参加者：当クラブ会員7名
●日時：平成28年2月15日(月)
●報告者：事業委員長小原正明



地域奉仕事業の一環として、元受刑者らの自立支援施設・美作自修会に、就職活動の際に必要なスーツなどの衣類を寄贈しました。衣類は全会員から集めたスーツやジャケット、コート、セーターなど約100着。高橋会長が「今後も更生保護事業について認識を深めたい」と話し、清田玲奈理事長に目録を手渡しました。また、保護観察官による「更生保護」の説明のあと施設の見学をしました。新聞で報道され、ライオンズクラブの活動が多大なPR効果を上げました。

3R1Z津山さくらLCC

「作業神社清掃・テーブル改修工事」

●場所：作業神社●参加者：当クラブ会員10名
●日時：平成28年3月26日(土)27日(日)
●報告者：事業委員長小原正明



後期アクティビティは、高橋会長スローガン「一週間かけてウィサーブ」に基づき、毎年行っている作業神社の清掃の他に、テーブルの改修工事を行いました。草刈機で雑草を刈り、当クラブが寄贈した6つの石テーブルセットを高圧洗浄機で磨きペーパーを塗って仕上げました。約2時間ずつ2日間にわたってさわやかな汗を流しました。我がクラブの名称「さくら」にちなみ、毎年作業神社の美化・環境保全・環境整備に取組んでおり、春の観光シーズンは「院庄たかのり祭り」を前に清掃奉仕活動を行い、参加者や神社関係者に喜ばれています。尚、津山朝日新聞にも大きく報道され、ライオンズクラブのPRにも繋がりました。

3R1Z津山山楽LCC

「第15回津山山楽ライオンズクラブ旗少年柔道錬成大会」

●場所：岡山県津山総合体育館



●日時：平成28年2月7日(日)
●動員数：選手参加者540名●報告者：田口博

少年柔道の基本である礼法を通して、青少年健全育成と「晴れの国おかやま国体」の気運を盛り上げる目的で、平成13年より継続開催し、今年度15回で惜しまれながら最後の大会となった。参加者は幼児・小学生・中学生共に作州エリアをはじめ、岡山・赤磐・高梁市・兵庫、鳥取県などから44団体540人の県内最大規模。競技は津山柔道連盟主催で大会運営の綿密な連携を図り、日頃鍛えた技を競い合うだけでなく、チーム同士、選手同士、指導者同士の親睦や交流の場となるように取り組んできた。大会当日は家族会員の協力により売店を設け、うどん・カレーライス・フライドポテト・コロッケを販売し、選手や応援の家族にも喜ばれ事業資金も得られた。ライオンズクラブの原点である額に汗を流す努力を伴ったアクティビティの素晴らしさが実感できた。今後も、他団体との協力のもと、新たな青少年健全育成事業に取り組みたい。

3R1Z美作LCC

「第39回ライオンズ文庫贈呈式」

●場所：美作市教育委員会
●日時：平成28年2月18日(木)
●動員数：4名●報告者：幹事 絹田和



今年で39回目となるライオンズ文庫の贈呈式を行いました。贈呈先は市内の幼稚園4ヶ所でも、各園から希望リストをあげてもらい、リスト通りの絵本1冊ずつに美作LCCの小さなシールを貼って各幼稚園園長に手渡ししました。図書合計は絵本176冊で金額20万円でした。我々はこの絵本を購入するために、年1回岡山国際サーキットに出店させていただき、LCCの協力を得ながら牛肉の炙り焼きをテキサスステーキと称し、販売させていただいております。このテキサスステーキの販売がクラブの事業収入を得る貴重なイベントとなっており、美作市の後援を得て、岡山国際サーキットさんの全面的な協力のおかげでこの事業も継続しております。少人数のクラブながらメンバー力を合わせて40回目のライオンズ文庫を目指したいと思います。

3R1Z美作LCC

「第8回薬物乱用防止出前教室」

●場所：美作市立勝田小学校
●日時：平成28年3月4日(金)



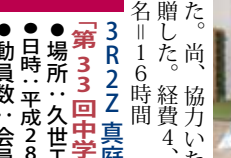
●動員数：メンバー4名小学6年生12名
●報告者：幹事 絹田和昭

クラブメンバーで岡山県覚醒剤薬物乱用防止指導員でもあるL原が講師として、6年生12名に覚醒剤やシンナーなどの危険性を説き、危険薬物の種類、身体に及ぼす影響を映像や写真で紹介しました。錠剤で気軽に摂取できる合成麻薬MDMAやコカインについて、「薬の生が薬物を乱用するケースもあると低年齢化を指摘し、「一度手を出すと人生が全て終わりになる」と注意を呼び掛けました。

3R2Z真庭旭LCC

「エコキヤップ事業」

●場所：協力団体各小学校・店舗・事業所等
●日時：平成28年1月15日(金)
●動員数：会員出席16名



環境保全事業としてペットボトルのキヤップ回収を行った。年末から開始にかけて今年も7校の小学校(草加部・遷喬・米来・檜邑・余野・上水田)の児童や保護者、地域住民と事業所・店舗の協力を頂き、約460kg(197,696個)のキヤップを集め、山陽新聞社事業団へ送った。尚、協力いただいた学校等へ後日感謝状を寄贈した。経費4,100円 稼働時間1時間×16名116時間

3R2Z真庭旭LCC

「第33回中学生による私の主張発表会」

●日時：平成28年2月16日(火)
●動員数：会員出席3名
●報告者：会長 飯田純治



久世エスパスホールに於いて第33回中学生による「私の主張発表会」が開催され発表生徒17名に記念品を寄贈した。真庭地区内の各中学校代表生徒による弁論大会で、生徒たちが学校生活で感じたことや部活での出来事、地域・家庭での様々な思いなどを堂々と発表しており、多くの聴衆から暖かい拍手を受けていた。経費17,000円 稼働時間3時間×出席会員3名19時間

3R2Z真庭旭LCC

「献血推進活動」

●場所：近藤病院
●日時：平成28年2月3日(水)
●動員数：会員出席2名
●報告者：会長 飯田純治



近藤病院にて献血推進活動を行った。短い時間ではあったが多々の方の協力をいただき実施し、受付者36名に粗品を寄贈した。400ml×採血者29名11,600ml 経費2,140円 稼働時間3時間×出席会員3名19時間

3R2Z真庭旭LCC

「献血推進活動」

●場所：神庭荘勝山病院
●日時：平成28年1月14日(月)
●動員数：会員出席3名
●報告者：会長 飯田純治

●報告者…会長

飯田 純治



2015～2016年度第28回国際平和ボスターコンテストに久世地区内小・中学生から30作品の応募があり、『風曜日』に於いて9日間展示会を行った。残念ながら入賞はなかったが、それぞれが今年のテーマ「平和を分かち合おう」に則り優れた作品が並び、会場に訪れた人は感心した面持ちで見入っていた。また、応募した児童・生徒3000名に参加賞を寄贈した。経費15,000円稼働時間2時間×出席会員7名×14時間

3R2Z 落合 LC

「発達支援教室」たんぼ園の園児にクリスマスプレゼント

●場所…真庭市保健福祉会館

●日時…平成27年12月10日(木)

●動員数…園児父兄12名指導員5名クラブ員3名計20名



療育訓練支援教室「たんぼ園」のクリスマス会が開催され、今年もサンタの衣装で子供達にプレゼントを届けました。対象は90名ですが、年齢に合わせて4回に分けて開催され、2回目に参加しました。楽しみに待っていてくれた子供達の笑顔に癒され、お話をゲームを通してしました。

3R2Z 蒜山 LC

「福祉施設へ慰問(もちつき・みかん寄贈)」

●場所…慶光園・千寿荘

●日時…平成27年12月13日(日)

●動員数…50名程度(うち会員6名)

●報告者…入澤廣成



今年も毎年恒例になっている慶光園でもちつきを行い、千寿荘へみかんを届けに行きました。毎年行っている行事で、どちらの施設の皆さんもとても楽しみにしてくれています。もちつきでは一緒に協力しながら5臼分もつくことができ、千寿荘へはみかんをお渡しした後、お話をすることもできました。もちつきは体力も必要ですが、施設に入所されている方の笑顔を見ることができ、今後も継続していきたい事業の一つだと改めて感じました。

3R2Z 蒜山 LC

「ひるぜん雪まつり」にかまくら制作等の手伝い

●場所…ストハウス白樺の丘周辺

●日時…平成28年2月6日(土)・2月7日(日)

●動員数…2日間で約15,000人(会場クワ関係者約20名参加)

●報告者…入澤廣成



今年で4回目となる「ひるぜん雪まつり」においてかまくら制作等を手伝いました。今年はなかなか雪が降らず心配でしたが、開催日の2週間前にまとまった積雪があり、例年通り大きなかまくらも作成できました。まつり当日はバケツの中に雪をつめて作る「ミニかまくら」の手伝いをし、来場された方に喜んでいただきました。今後も蒜山の代表的な冬のイベントとして継続的に協力していきたいと考えています。

3R2Z 蒜山 LC

「保育園児にハミガキセットを贈呈」

●場所…蒜山地域内の3保育園(川上・八束・中和)

●日時…平成28年4月5日(火)

●動員数…保育園児約140名

●報告者…入澤廣成



蒜山も暖かくなった4月初旬、今年も例年通り入園式が執り行われきました。毎年、蒜山ライオンズクラブはこの日に合わせハミガキセットを贈呈しています。歯みがきの習慣づけの一環として始まったもので保育園の先生、保護者の方からも好評です。今後できる限り続けていきたい事業の一つと考えています。

3R2Z 蒜山 LC

「蒜山観光協会とグリーン作戦を共催」

●場所…蒜山地域内

●日時…平成28年4月22日(金)

●動員数…約40名(うち会員11名)

●報告者…入澤廣成



今年もゴールデンウィークを前にして、春のグリーン作戦を行いました。前日の風雨がうそのようにいい天気にも恵まれ、終わる頃には暑いぐらいでした。約2時間程度かけ蒜山地域内のゴミを拾いました。大きなゴミも見つかり、最終的には2トントラックいっぱいにもなり、改めてこのようなグリーン作戦の大切さを実感、今後も継続していきたいと考えています。

4R1Z 灘崎 LC

「平和ボスターコンテスト表彰展示会」

●場所…灘崎文化センター

●日時…平成27年11月21日(土)

●報告者…幹事柴田忠人



灘崎文化センターにて、第18回灘崎ライオンズクラブ絵画コンテストを開催しました。私達は、ご家族・友達・先生、そして地域の方々とのコミュニケーションに繋がればとの思いから、児童生徒の皆さんに夏休みに描いて頂いた絵画を毎年展示・表彰をさせて頂いています。

4R2Z 玉島 LC

「JXENEOS バスケットボール教室」

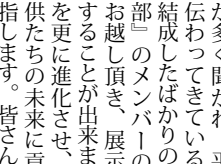
●場所…倉敷市立玉島北中学校体育館

●日時…平成28年1月30日(日)

●動員数…玉島・浅口・真備地区より10中学校男女44名指導者15名玉島LC約26名

●1日参加者約90名2日間合計約180名

●報告者…妹尾光雄



今年度は、ライオンズクラブ国際協会平和ボスターコンテストのご紹介をしたところ、地元灘崎地区の小学校、中学校から130点余りの応募がありました。表彰式では、応募された皆さんから「平和について考えた。家族と話した」という声が多く聞かれ、平和ボスターコンテストの意義が伝わってきたことを実感致しました。今回は、結成したばかりの「灘崎ライオンズクラブわかば支部」のメンバーの活躍もあり、地域の大勢の方に越えし頂き、展示会をこれまでになく盛大に開催することが出来ました。今後このアクティビティを更に進化させ、より一層地域の皆様、地域の子供たちの未来に貢献できるライオンズクラブを目指します。皆さん協力有難うございました。

5R1Z 倉敷 LC

「フアジャーノ岡山サッカースクール」

●場所…山陽ハイテクランド

●日時…平成28年1月9日(土)

●報告者…山陽ハイテクランド



平成28年1月9日、山陽ハイテクランド(倉敷市)にて、ちびっ子フエスティバル「フアジャーノ岡山サッカースクール」が開催されました。小学3年生から小学6年生までの男女約180名の児童が参加し、6名の選手と2名のコーチからサッカーの技術を教わりました。ドリブルのターンやフェイント等の練習や選手と一緒にミニゲームを行いました。楽しくサッカーをする児童を見て、倉敷ライオンズが「We Serve」の精神のもと、青少年健全育成に貢献しているのを感じました。今後も、青少年健全育成に寄与していきたいと思えます。

5R1Z 倉敷 LC

「第5回くらしき吉備真備杯」でも棋聖戦協賛事業ファイル贈呈

●場所…ファイル贈呈…まひいきくらざ

●日時…ファイル贈呈…2015年11月19日(木)

●動員数…ファイル贈呈…118名(倉敷市2名・メンバー16名)ファイル配布…6名(メンバー)

●報告者…幹事武本 聖

倉敷市主催 第5回くらしき吉備真備杯こども棋聖戦が12月19日・20日にわたって、真備町で開催されました。この大会は真備町出身で奈良時代に学者や政治家としての活躍し、我が国における「囲碁の元祖」と伝えられる郷土の偉人である吉備真備公の偉業を顕彰し毎年開催されています。各都道府県の予選を勝ち抜いてきた小学生が日本一を決める地方では唯一の全国大会です。

は、現在、全日本選手権7連覇を達成しており、今回教えに来て頂いたコーチの中にはオリンピックの日本代表になり活躍された方も含まれています。通常の場合2時間程度のバスケットボール教室を行われているようですが、今回特別に2日間に亘り指導して戴けることになり、参加した生徒や学校の指導者の方も大変参考になり有難かったと感激されていました。又、コーチの方々も非常に充実した2日間を過ごせたと喜んでおられました。玉島ライオンズクラブは、今回開催させて頂いた事業を通じて少しでも地域の青少年の方々に喜んで頂けると有難いです。又、今後も様々な地域の役に立つ事業を展開して行きたいと思えます。



ことを心から期待しています。

5R1Z 倉敷真備 LC

「夢とロマンのクリスマスプレゼント会」

●場所：真備かなりや保育園・清音認定こども園
●日時：2015年12月17日(木)
●動員数：30名(メンバー5名保育員児幼児30名)
●報告者：幹事武本 堅



未来を担う子どもたちが、健やかに育ち、豊かな人間へと成長していくことを願い始めました。業も今年で11回目となります。近隣の幼稚園と保育園2園へメンバーがサンタクロースに扮して園児にプレゼントを贈りました。鈴の音とともに大きな袋を抱え、赤い服に白い髭をたくわえたサンタクロースの登場に園児から大きな歓声が上がりました。「どこから来たの?」「何に乗ってきたの?」「サンタさんは何色が好き?」など目をキラキラと輝かせてサンタクロースに質問する愛らしい子どもたちに、サンタクロースから園児一人ひとりにプレゼントが手渡されると、子どもたちは大喜び。サンタクロースの「いい子にね」という言葉に大きくうなずく子どもたちの姿に心温まる思いがしました。お礼に園児からは歌やダンスのプレゼントがあり、「サンタさん、また来てね」という純真な子どもたちに、健やかなる成長を願っています。

5R1Z 倉敷真備 LC

「交通安全鈴付ワッペン・防犯笛贈呈」

●場所：交通安全鈴付ワッペン・真備町内幼稚園 6園・保育園2園・防犯笛：真備町内小学校2校
●日時：2016年2月4日(木)
●動員数：18名(学校関係者10名・ライオンメンバー8名)
●報告者：幹事武本 堅



昨年、事件や事故が多発し、子どもたちが巻き込まれる事故も多くあります。この現状の中、子どもたちの安全を守るため、倉敷市真備町内の幼稚園6園・保育園2園の来年度新入園児を対象に交通安全

全鈴付ワッペンを合計200個、また、同市真備町内の2つの小学校の来年度新入園児を対象に防犯笛を合計300個それぞれ贈りました。肩に付いたワッペンを胸元にかけてられた防犯笛が、子どもたちを守ってくれることを願っています。

5R2Z 倉敷阿知 LC

「献血活動」

●場所：ゆめタウン倉敷
●日時：平成28年2月6日(土)
●動員数：200名
●報告者：佐藤史郎



今年度で31年目を迎える継続事業献血活動をゆめタウン倉敷にて2月6日(土)に開催しました。同じく38年間継続事業を行っている「倉敷阿知ライオンズ杯倉敷地区学童軟式野球秋季大会」の関係で交流のある、倉敷地区学童軟式野球連盟加入のチーム監督をはじめ、コーチ、保護者128名の協力もあり、受付人数188名、献血者数153名の実績ができました。また、当日は骨髄バンクの登録もを行い、12名の登録ができました。当クラブの過去最高の献血者になりました。今後も、当クラブのメイン事業として献血事業を毎年継続していきます。

5R2Z 倉敷阿知 LC

「倉敷市聴覚障害者福祉協会 第58回例会総会・ボウリング交流会」

●場所：くらしき健康福祉プラザ・アマバラボウル
●日時：平成28年3月20日(日)
●動員数：延べ80名
●報告者：山地泰一



当クラブが設立以来交流をはじめ、倉敷市聴覚障害者福祉協会の総会に会長が出席し、午後からのボウリング交流会商品代を助成し、メンバー参加の元、一投球ごとに和やかな笑顔あり身振り、手振りで交流を深めることができました。倉敷市聴覚障害者福祉協会とは、倉敷市主管で行われる「児島湖流域一斉行動」の清掃奉仕も一緒に参加しています。また、11月に行われたグランドゴルフ大会にもメンバーが参加して交流を深めています。

5R2Z 倉敷天領 LC

「肢体不自由児に向けた『白壁音楽祭』」

●場所：ライフパーク倉敷大ホール

●日時：平成28年2月28日(日)
●動員数：134名
●報告者：白壁支部会長 高田伸一



倉敷天領ライオンズクラブは福祉施設に通う10名のゲストと124名の参加者を迎えて「第一回白壁音楽祭」を開催した。このアクティビティは、早島支援学校の在校生と卒業生の親の会であるパレット会が「はるのいのみんなの音楽会」として毎年開催していたものである。パレット会の会長の病氣により、開催出来ずに消滅していたものを新ライオンズメンバーの子供達の笑顔を見たいとの思いから引き継いだ。また、より多くの子供達に音楽を楽しんで貰う為に、パレット会から倉敷市及び近郊の福祉施設に通う園生へと範囲を拡大しての開催となった。倉敷児童合唱団による演奏に始まり、プロのマジシャンによるマジックショーと続き、合間の休憩時にゲスト・出演者・ライオンズメンバーによる合同撮影を行った。休憩後、真備支援学校の音楽療法士の大月えいこ先生が駆けつけての交流イベント、最後に出演者全員でのコラボレーションによる感動のフィナーレとなった。フィナーレ中には休憩時に撮影した合同写真を額に入れたサプライズプレゼントでは、ゲストの子供達から満面の笑みがこぼれ、会場中がほっこりした雰囲気になりました。今回のアクティビティでは、新メンバーも社会奉仕に精進するライオンズメンバーとしての意識を高め、メンバーの理解を深める事が出来た。また、何よりもゲストとその父兄、出演者や高校生ボランティアにも心から楽しんで頂けた事が、非常に嬉しく思う。今回開催にも拘らず、多くの方々のお力添えに合った活動を続けていく事で、地域でのボランティアへの理解を深めていきたい。

5R2Z 倉敷天領 LC

「愛の献血運動」

●場所：ゆめタウン倉敷駐車場
●日時：平成28年3月5日(土)
●動員数：36名
●報告者：市民教育委員長 緒方光幸

倉敷天領LCの継続アクト「愛の献血運動」が実施されました。クラブ結成以来36年にわたって毎年実施してきたこの献血活動です。手慣れたことはいえ毎回この場所に立つと新鮮な感動を覚えるものです。この日は天候に恵まれ、メンバーの声掛けによる会社の方々や知人が大勢かけつけてくださいました。また、会場での呼び込みも功



を奏して、最終的には献血受付者数148名の内121名の方から献血がうたがえられました。みなさまありがとうございました。応援に駆け付けてくださった倉敷中央高校の20名の生徒さん、10月の合同献血事業に引き続き協力くださったメンバーのみなさまお疲れさまでした。赤十字血液センターのみなさまお世話になりました。◆今までの実績・実施回数52回・献血者数8,577人

5R2Z 新倉敷 LC

「国際交流元 YCE 生29年振り子ども2人と来日」

●場所：岡山市、倉敷市
●日時：平成28年4月10日~12日
●動員数：30名(歓迎例会他)
●報告者：PR副委員長 藤澤勝彦



1987年12月に当時倉敷西LCに所属(現在は新倉敷LCに移籍)していた私はオーストラリアキャンベラ(MD201-N6 Canberra Wooden Lions Club)からYCE生ケリー・リーディ(Kelly Leader)当時19才)をホストファミリーとして受け入れました。当時の会長はL高田勲、そして私はクラブ幹事でした。倉敷西LCはYCEに対しクラブ発足当時から大変熱心であり、その後も1998年の倉敷西LC 20周年には同Wooden LCから2名のYCE生を受入、くらしき作陽大学学生2名を派遣しています。また、Wooden LCメンバーRonガバナーが来日、私達家族もKellyの成人式、結婚式に訪蒙するなどクラブ、個人両方の交流が続いています。今回のKelly来日は29年振りであり同行して来た2人の子ども達も日本語の勉強をしており、将来日本で仕事したいと夢を持っているそうです。このような活動は1人の受入から大勢の人が係る交流の環ができていようか。彼女は主人の勤務の関係で(オーストラリア)アラブ首長国連邦ドバイ・オーストラリア)↓現在はカタールのドーハから来日しました。

5R合同アクトイベント

「第29回瀬戸内倉敷ツーデーランチ甘酒接待」

●場所：芸文館 倉敷市玉島支所 マルビーふれあいセンター
●日時：平成28年3月12日(土)

●動員数…2,476名(9クラブメンバー76名
 甘酒接待者数2,400名)
 ●報告者…藤南和将・佐藤史郎



昨年引き続き5R全クラブで「甘酒接待」を実施した。瀬戸内倉敷ツーデーマーチは、2日間で9,300名の参加者が健脚を争う、西日本最大規模の徒歩の祭典であると同時に、春の訪れを告げる倉敷市のイベントである。5R・1Z・2Zクラブ間の親睦と、岡山県内外の参加者の

おもてなしを目的として、ZCを中心とした準備委員会を設置、会議、食品衛生講習会の受講、各消防署に書類の提出、物品の調達など、各メンバーの協力により開催日を迎えた。当日は、とても歩きやすい天候になり、参加者の方々に甘酒をふるまうことができました。76人のメンバーが力を合わせ、甘酒の数は、芸文館1,140杯、倉敷市玉島支所 820杯、マービーふれあいセンター1440杯、3会場で2,400杯でした。

6R1Z笠岡東LC
「クリスマスプレゼント」
 ●場所…とまわ学園・笠岡学園・岡山県立西備支援学校



このアクティビティはサンタに扮したクラブ会員が、笠岡市内の障害者福祉施設に通う子供から大人までの方々にクリスマスプレゼントを配るという継続事業であり、1998年より毎年訪問しています。訪問した会員たちは、身体いっばいに喜びを表現してプレゼントを受け取ってくれる皆さんから、毎回感動をもらいます。青少年健全育成がいかに大切かという事を感じる素敵な機会を与えていただいていると思います。当クラブにとってこれからも継続していきたい大切な事業の1つです。

6R1Z笠岡東LC
「第33回スポーツ賞表彰」
 ●日時…2016年3月2日(水)
 ●報告者…市民教育委員会委員長 三谷 渡

第一例会にて第33回スポーツ賞表彰式を開催しました。スポーツ賞はスポーツに優秀な成績をあげ、他の模範となる児童・生徒を表彰し、その振興と青少年の健全育成を目的に創設され今年で33回目を迎えました。笠岡市の他、鴨方・寄島・里庄町より21校、22名の推薦をいただき表彰式には特に成績優秀で他の模範となられた6



も青少年の健全育成のために、このような取り組みを続けて行きたいと思っています。

6R2Z新見LC
「新全交交通安全会We Serve黄色い夜光タスキ奇贈事業」
 ●日時…平成28年2月4日(木)



新見市内の小学校に今春入学する1年生のための「黄色い夜光タスキ」220本を新見市教育委員会に寄贈しました。4月に各学校を通じて新入生に配布していただきます。2月第一例会で贈呈式が行われ久川幸治会長が「新一年生の皆さんが安全に登下校できますように役立ててください。」と中田省吾教育長に手渡しました。中田教育長は「新入生の安全安心に大きな力をいただいた。子どもたちも多くの人々に支えられていると感じてくれる」と謝辞をいただきました。本事業をとおして地域に交通安全の輪が広がり、引き続き小学生の登下校の交通安全と事故防止に努め「We Serve」の精神で安全安心の活動を展開してまいります。

6R2Z総社LC
「献眼・献血推進事業」
 ●場所…天満屋ハピータウンリブ総社店
 ●日時…平成28年2月21日(日)
 ●報告者…会報委員長 三宅啓介



1836人、この数字は(公財)日本アイバンク協会が示している、平成26年の角膜移植を希望する待患者機数である。待患者数は平成9年の6,000名程度をピークに、変動はあるものの着実に減少傾向にある。これは医療技術の発達もあると思うが、やはり献眼登録で協力して下さった方々のおかげだ。総社ライオンズクラブでは、2月21日(日)にクラブ

イオンズクラブでは、2月21日(日)にクラブ会員でもある、天満屋リブ総社店の一角を借りて、献血登録と献血のお願いをした。当日は、岡山大

学医学部名誉教授で(財)岡山県アイバンク協会理事の松尾信彦先生に目の無料相談の協力もいただいた。結果として、日曜日の忙しい中にも関わらず、献血登録には11名、献血(400ml)も関わらず、54名の方々の協力をいただいた。会員18名の熱心な依頼活動の中、ご理解ご協力を下さった皆様方には本当に感謝の気持ちでいっぱい。我々の活動が、少しでも全国で待っている患者の希望の光につながればと思いつつ、活動を始めて50数年になった。

6R2Z高梁LC
「高梁市本町ひなまつり」
 ●日時…平成28年4月2日(土)3日(日)
 ●動員数…メンバー16名



桜の満開と晴天に恵まれ、恒例の行事で地元の雛まつりの催しに支援を続けております。城下町で古い本町界隈約350m70軒程の民家や店舗が、きらびやかに飾り付けに工夫を凝らし、カメラマンの姿も多く押し掛け、高梁LCは昔懐かしい水あめ(ぎょうせん船)を道行く人に着に巻いて無料提供、遠い昔の風情を楽しんで頂き、ありがたいです。

7R1Z鳥取いなばLC
「第9回鳥取いなばライオンズカップミニバスケットボール大会開催」
 ●会場…鳥取産業体育館船岡トレーニングセンター・世紀小学校
 ●日時…平成27年12月5日(土)6日(日)
 ●動員数…38名 ●報告者…幹事池田康利



12月5日、6日第9回鳥取いなばライオンズカップミニバスケットボール大会を開催いたしました。この大会は、鳥取いなばライオンズクラブ結成40周年の記念事業として19年に開催して今年で9回目となりました。今年も県の内外から、男女40チーム約700名の参加があり、各チームとも日頃の練習の成果を発揮し、応援する大人も子供も含め、熱い熱い2日間の大会となりました。優勝チームは男子が出雲市から参

加された中部ミニバスケットボールクラブ、女子は鳥取県中部から参加の東郷ミニバスケットボールスポーツ少年団でした。

7R1Z鳥取いなばLC
「鳥取子ども学園もちつき大会」
 ●会場…鳥取子ども学園中庭
 ●日時…平成27年12月13日(日)
 ●動員数…メンバー26名
 ●報告者…幹事池田康利



朝から晴天に恵まれ、鳥取子ども学園もちつき大会を開催いたしました。今年で43回目となるもちつき大会は藤井会長と挨拶でスタート。今年も鳥取城北高校相撲部16名、鳥取西中相撲部8名、コーチ先生6名の皆様に友情参加していただきました。西中相撲部の中には、横綱白鳳の甥さんの姿もあり、もちつきは、まだ無理のようにですが、子どもたちと楽しそうに遊んでいました。相撲部員の皆さんには2002年からずっとご参加いただいております。つく人、こねる人の息もぴったりで、テンポよくあげていく姿はまるで職人技のようでした。つきあがった餅はテントの中で子供たちが次々と上手に丸めていき、あつという間に80キロもち米が餅になりました。今年、学園の中庭で、出来上がった餅はあんこもち、ぜんざい、きな粉もちにしてもらって食べました。天気が良く、温かかったため、皆さんビクビクク気分が大人も童心に返り楽しそうでした。力持ちの相撲部員の皆さんがついた餅はきめがこまかく、店で買うお餅以上の格別の味がしますよ。

7R1Z鳥取いなばLC
「第二回街頭献血活動」
 ●会場…イオン鳥取北店
 ●日時…平成28年3月26日(土)
 ●動員数…会員参加者26名・献血受付49名・採血者38名
 ●報告者…幹事池田康利



会員26名が参加して今年度第二回目の街頭献血活動を実施いたしました。当日は、行楽日和のポカポカ陽気でしたが、大勢の買い物客が来店され、献血を呼びかける声にも力が入りました。49名の方に受付していただきましたが、実際に献血できたのはクラブの会員6名を含め38名でした。1人400CCで合計15,200CCの血液を得ることができました。皆様ご協力ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。

7R1Z 鳥取砂丘 LC 「第14回輝く青少年を考える会」

●会場…鳥取市文化センター
●日時…平成27年12月12日(土)
●動員数…125名内ライオンズ関係28名
●報告者…倉田博志



鳥取市内の中学校17校の生徒会約80名が3分科会に別れコーディネーター進行役として3分科会統一テーマ、鳥取市中学生Smileサミットとして「つこうよー笑顔いっぱいの学校!」各学校が取組んでいる活動について具体的に発表してもらい、質疑、意見交換等で理解を深めました。今回はパソコン・プロジェクトを活用してパワーポイント等での発表が有り、ゆるきやらを活用しての発表が有り、多彩な方法で表現がなされました。

7R1Z 鳥取砂丘 LC 「街頭献血」

●会場…イオンモール鳥取北
●日時…平成28年3月13日(日)
●動員数…79名内ライオンズ関係24名
●報告者…楠 喜雄



我がクラブでは年に2回、秋と春に献血推進キャンペーンを行っており、今回春のキャンペーンを去る3月13日(日)にイオンモール鳥取北で実施しました。当クラブのキャンベリンポツを手に呼びかけ、受付55名、献血頂いた方42名と御理解頂きました。

7R1Z 鳥取砂丘 LC 「春の鳥取砂丘一斉清掃」

●会場…鳥取砂丘
●日時…平成28年4月10日(日)
●動員数…22名 ●報告者…楠 喜雄



春の好天のもと当クラブが担当した区域は、旧砂丘荘下、県営駐車場周辺でした。近年は、ポイ捨てとみられるタバコの吸殻等も大分減ってきましたが、お弁当袋、空き缶等はけっこうありました。今年も地区下次大会と重なることもなく、近年にない出席率でなごやかなムードで奉仕活動が出来まし

7R2Z 倉吉打吹 LC 「玉川清掃」

●会場…倉吉市内を流れる玉川・土蔵群周辺
●日時…平成28年3月24日(木)
●動員数…クラブ員28名
●報告者…社会福祉委員長 小椋伸治



毎年4月に開催の倉吉打吹流しびなに先駆け倉吉市内を流れる玉川・土蔵群周辺の清掃を行いました。会員が長靴をはいて玉川に入り、スコップやぼうきなどを手に、沈んでいるごみなどを拾い上げたほか、石垣の草取りなどをした。今年はボランティアとして倉吉市立東中学校の生徒さんが参加されました。

7R2Z 倉吉打吹 LC 「第31回くらしの打吹流しびなの開催」

●会場…倉吉市内を流れる玉川・土蔵群周辺
●日時…平成28年4月3日(日)
●動員数…子供たち400名他 家族 一般 観光客
●報告者…社会福祉委員長 小椋伸治

子供の分身をひな人形に託して川に流し、禍から守るといふ古い伝承行事と、玉川の清流の蘇生を願ってを合わせて倉吉打吹ライオンズクラブが独自に開催した「くらしの打吹流しびな」も31回を迎えました。流す給馬は會員の手作りで裏に願い事を書いて流します。流された給馬は川下で回収し神社へ奉納、翌年の「とんど祭り」で焼納します。今では倉吉市の春祭りの風物詩として知られ観光客も多く訪れるようになりました。前日の準備等すべて會員の手による流しびなです。地域住民もお手伝いに参加されました。また、当日は、鳥取県立倉吉西高等学校の生徒さん10名も倉吉等学校の生徒さん10名も倉吉を併せて、給馬、もち販売のお手伝いをして頂き倉吉餅のPRにも一役かかって頂きました。尾崎ガバナリーにも来て頂きました。また、今回初めて、川柳も募集し、地域の住民また観光客より多くの応募がありました。

7R2Z 倉吉グレート LC 「倉吉駅周辺清掃」

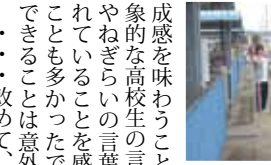
●会場…倉吉駅前
●動員数…約110名(倉吉グレート38名)
●報告者…三嶋新一



今年で14回目を迎えた恒例の倉吉駅周辺清掃が、晴天の中倉吉駅前で開催されました。開会式では、石田倉吉市市長に挨拶を頂き、会員

7R2Z 倉吉グレート LC 「視覚障害者支援による街頭募金」

●会場…①パールタウン②新あじそうパールタウン③いない 中央店 ④東玉河北プラザ⑤100満ポルト
●動員数…32名
●報告者…三嶋新一



秋の候幸い天候にも恵まれ毎年恒例の街頭募金が倉吉市内を中心に開催されました。遠方からは盲導犬と共に田淵さん、会員や高校生など多くの方にご参加頂きました。中には小さな子供さんが握りしめたお金を大切に募金箱の中に入れて盲導犬と触れ合う姿がとても微笑ましく印象的でした。また、「今年も視覚障害者のための募金がある」と聞いてわざわざ来て下さった方もあり、この活動が長く続いている意味が在る事を再認識致しました。皆様のご協力に感謝します。本当に有難うございました。

8R1Z 米子錦 LC 「米子市立図書館への蔵書寄贈」

●会場…米子市立図書館
●日時…平成28年3月29日
●動員数…32名
●報告者…三嶋新一



今期の図書贈呈式を行い、浦崎嘉文会長が米子市教育委員会の北尾慶治教育長に目録を手渡ししました。当クラブは米子市立図書館に対し、この3年間

8R1Z 西伯南 LC 「薬物乱用防止出前教室」

●会場…西伯郡南部町立南部中学校
●日時…平成28年1月23日(土)
●動員数…3年生36名先生6名クラブ会員6名
●報告者…亀尾三津子



に、累計55万円、椅子30脚と図書697冊を寄贈しました。図書館は近年、社会生活への支援機能が広がり、読書の効果も深く認識されるようになりました。胎内の赤ちゃんにさえ読み聞かせの効果があると言われ、乳児期のブックスタート・アートスタート、小学生の朝の読書などの取り組みも定着してきました。市民への読書支援は、単に知的能力のアップだけでなく、外界への想像力が増し、他人への思いやりや社会の中での適切な対応の仕方が育まれる、異文化への理解が深まり、共感する能力が育つなど、まさに「人づくり」の基幹にかかわる事業でもあります。いじめや児童虐待など、他人の苦しみに鈍感な大人の増加が問題化している今、ますます重要なアクティビティと考えます。

8R1Z 米子錦 LC 「米子市立図書館への蔵書寄贈」

●会場…米子市立図書館
●日時…平成28年3月29日
●動員数…32名
●報告者…三嶋新一



一昨年の南部町立法勝寺中学校、昨年の伯耆町立溝口中学校での出前教室に引き続き、3回目の講習会となりました。特に今回は、学校の先生・講師の熱意により1時間10分もの時間を頂きました。青砥徳直会長の挨拶の後、「薬物乱用はダメ。ゼツタイ。」脳を科学するのDVDを見てもらい、「種 治孝」教育認定講師から、市販薬やインフルエンザワクチンの服用注意事項等を使い、服用を間違えれば、これも薬物の乱用になるという、身近な分かり話で説明を行いました。又、講師の病気体験を交えた話、芸能人の覚せい剤使用での逮捕、脱法ハーブによる交通死亡事故など、新聞の切抜きを使つての講習も行いました。生徒はこの出前教室で、薬物の怖さを十分に理解してくれました。これからは、薬物に手を出さない大人に成長してくれる事を願つて、薬物乱用は「ダメ。ゼツタイ。」を三唱し、講習会を修了しました。最後に青砥会長より終り証を渡し、生徒より感謝の言葉がありまた後日、生徒より種講師へのお礼状も届いています。

International District 336-B Okayama Momotaru Lions Club
 認証 30 周年
 1R2Z
 岡山ももたろうライオンズクラブ
 認証30周年記念式典
 日時: 2016年3月5日(土)
 会場: 岡山国際ホテル

International District 336-B Okayama Kouzoku Lions Club
 認証 55 周年
 1R1Z
 岡山後楽ライオンズクラブ
 認証55周年記念式典
 日時: 2016年2月11日(祝)
 会場: メルパルク岡山



《岡山後楽ライオンズクラブ 認証55周年記念式典》

2月11日(木) 認証55周年記念式典を開催いたしました。

当日は、尾崎博地区ガバナーを始め多くのご来賓の方々のご臨席を仰ぎ、又台南獅子會、石巻中央ライオンズクラブ、高松栗林ライオンズクラブ、336-B地区内プラーザークラブの皆様方130余名のご出席を賜り盛大に開催することが出来ました。

大勢の方々より身に余るお祝いのお言葉を頂きました。これを貴重な宝とし、これからも「青少年健全育成」を第一の柱とし、「ウィ・サーブ」の精神を揺るがすことなく次の周年を目標に歩んでいくことをお約束いたします。

失礼ご不愉快な点もあつたことと存じますが、大きなお心で受け止めていただき、心より感謝を申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いたします。

《記念事業》

- 東北大震災ボランティア・スタディツアー
- 新春子ども会かたるとり大会
- わくわく子どもまつり in 岡山ドーム(献血ジャンパー)
- 岡山カンタービレ支部結成
- 海ゴミ回収(2015 海底探検隊)

大会委員長 釜田 理



《岡山ももたろうライオンズクラブ 認証30周年記念式典》

平成28年3月5日(土) 岡山国際ホテルにおいて認証30周年記念式典を開催しました。尾崎博ガバナーをはじめキャビネット役員の方々、友好クラブの名古屋樟ライオンズクラブはじめ多くのプラーザークラブのメンバー、そして多くのご来賓の皆様にご参加戴き厳粛且つ盛大に式典を執り行う事ができました。クラブ員一同心より感謝申し上げます。

式典後に岡山県警察本部警務部県民応接課犯罪被害者支援係長 藤原佐千子氏による記念講演「警察及び民間支援団体における犯罪被害者支援について」を催しましたところ、参加者皆様には大

きな感銘を受けられたのでは無いかと考えています。特に性犯罪被害への支援やサポート、犯罪被害にあわない、犯罪被害者をつくらない事の重要性と普及そして意識の高揚に努めることがこれからの社会には必要であると強い訴えがありました。

- 《記念事業》
- ① 池田動物園へポニー 一頭贈呈
 - ② 特定非営利活動法人あいあいの杜 あいあい保育園へ和太鼓一式贈呈
 - ③ 湯郷ベルへの応援費の贈呈
 - ④ 岡山県赤十字血液センターへジャンパー贈呈
 - ⑤ 動物愛護施設 不幸な犬・猫をつくらない会への支援金の贈呈
 - ⑥ ライオンズクラブ国際財団(LCIF)へ2,000ドル献金



4R1Z
 児島ライオンズクラブ
 認証60周年記念式典
 日時: 2016年3月26日(土)
 会場: せとうち児島ホテル

3R2Z
 真庭旭ライオンズクラブ
 認証40周年記念家族例会
 日時: 2016年4月20日(日)
 会場: 岡田鮮魚店



《児島ライオンズクラブ 認証60周年記念式典》
 3月26日に開催いたしました児島ライオンズクラブ60周年記念式典に際しまして多くの皆様方がご参加下さいましたことにお礼を申し上げます。深く感謝を申し上げます。
 本年度開始当初より第60代山本勉会長の号令の元、記念祝典は決して華美に走らず現在の我がクラブの現状に似合った、地に足の付いた形で進めるといふ基本方針を掲げて難波浩夫(第50代会長)大会委員長以下クラブ全員参加で準備をいたしました。
 おかげをもちまして色々と課題はありましたがなんとか無事に終える事が出来ました。ここで、祝典当日の山本勉会長のご挨拶を一部抜粋し掲載させていただきます。
 「第60代会長山本勉のご挨拶より」さて、わが児島ライオンズクラブは60年前、岡山ライオンズクラブ

のスポーツンサーにより1956年(昭和31年)3月24日チャーターナイトを施行し、全国で17番目のライオンズクラブとして誕生しました。当時はまだ終戦から11年という戦後の復興の真最中の時代です。「日ソ共同宣言」を調印し、事実上ソ連との戦争状態は終結し、日本の戦争は終わった年であります。以後、日本は東京オリンピックを開催し、めまぐるしい経済発展をとげ1973年の第1次オイルショック、1978年の第2次オイルショックを乗り越えて、世界第2位の経済大国に成長しました。ライオンズクラブも「We serve」のもと数々の奉仕活動を行い、一番華やかな時代だったと思います。しかしながらバブルが崩壊し、21世紀になりデフレスパイラルに陥ると、次第にメンバー数も減少し始めました。ちなみに50周年のメンバーは60名、60周年のメンバーは50名に減少しました。これは、他クラブ



も同じような現象になっているようです。メンバーの減少の問題は緊急の問題です。美辞麗句を並べても何の解決にもなりません。「まず隗(かい)より始めよ!」で、メンバー一人一人が自らを立志、緻密な努力を重ねていくしかありません。その努力が実ったとき、「あんなクラブに入りたくない!」と、人がうらやむ様な増えていくのではないでしようか? 60周年はまずその一歩です。そして先人達が残した功績を守りつつ、その時代に合った奉仕活動を模索し続ける事が重要だと思います。

《真庭旭ライオンズクラブ 認証40周年記念家族会》
 【件名】真庭旭ライオンズクラブ 認証40周年記念家族会
 【実施日】平成28年4月20日(水)
 【動員数】会員出席16名
 L17名(合計23名)
 【場 所】岡田鮮魚店
 「目に青葉山ホトトギス初ガツオ」の絶好の季節に私たち真庭旭ライオンズクラブは認証40周年を迎え、本日記念式典並びに家族会を挙げる事が出来ました。事は当クラブとして無上の喜びであります。会員の皆様及びご家族の皆様には日頃よりクラブ運営に關しまして絶大なご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。私たち真庭旭ライオンズクラブは1976年(昭和51年)3月真庭ライオンズクラブのスポーツンサーにより結成され、1976年(昭和51年)11月33名のチャーターメンバーにて336-B地区2R-3Z(当時)として承認されました。以降先輩の皆様方が献身的なクラブ運営を継続されましたが、

社会的情勢の変遷と急速な少子高齢化により会員も減少の一途を辿り一時期は17名まで減少しました。しかし昨年より皆様方のご努力により新入会員4名の入会を頂きまして、現在20名(正会員14名・賛助会員6名)の会員を有することにいたしました。辛うじて危機的な状況からは脱したと思えます。まだまだ弱小クラブではありますが会員一同心を一つにして地域社会に貢献し、奉仕活動を続けていきたいと思っております。認証40周年を契機に今年度の会長スロガン《継続は力なり今日から新たな一歩》として、少しずつ一歩一歩前進して参りたいと決意をしております。
 今後45周年に向かって努力しながら会員相互の絆を第一として活動し、地域社会に愛され親しまれるクラブの運営を目指して頑張っていけますので、皆様方の更なるご指導を賜りますようお願い致します。終わりに皆様方のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。
 真庭旭ライオンズクラブ
 第41代会長 飯田紘治

4R1Z
玉野渋川ライオンズクラブ
 認証50周年記念式典
 日時：2016年3月20日(日)
 会場：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル



《**認証50周年記念式典**》
 当クラブは1965年、玉野ライオンズクラブのスポンサーにより、全国で962番目のクラブとして結成して認証されました。
 当日は、玉野市長黒田晋様、地区ガバナー尾崎博様をはじめ、多くのご来賓、ブラザークラブの皆様にご出席して頂きました。
 午前10時より記念式典を開会。はじめにクラブの歴史を纏めたスライドショーを会場で放映後に当クラブのチャーターメンバー高畑正夫によるチャーター入場を行いました。
 式典終了後は11時より記念講演として講師に倉敷芸術科学大学産業科学技術学部学部長・教授 濱家輝雄氏をお迎えして「地方創生」 「日本列島、ここがド真ん中！」という演題で大変に楽しく今後の奉仕活動の参考になる御講和を頂きました。その後、祝宴に移りオープニング

- 【50周年記念事業】
- ①「深山公園いのちの森づくり」環境保全林を1,000本植樹
 - ②記念講演開催「講師」倉敷芸術科学大学産業科学技術学部学部長・教授 濱家輝雄氏演題「地方創生」 「日本列島、ここがド真ん中！」
 - ③玉野要約筆記サークルにプロジェクト専用台1台寄贈
 - ④心の教育フォーラム・映画「うまれる ずっと、いっしょ。」上映
 - ⑤LCIFへ\$2,000 献金
 - ⑥玉野市内全小学校新一年生400名に防犯ブザーを寄贈
- で児島瑜伽太鼓の演奏に始まり鏡開きを行い姉妹クラブの群馬県渋川ライオンズクラブ会長 酒田高信様に乾杯の御発声をして頂きました。
 祝宴の終わりに当クラブメンバー全員によるフラッシュモブという出席して頂いた方々へサプライズの演出による「ソーラン節」を披露し閉会しました。



4R1Z
玉野ライオンズクラブ
 認証60周年記念大会
 日時：2016年3月27日(日)
 会場：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル



《**玉野ライオンズクラブ認証60周年記念大会**》
 3月27日(日)ダイヤモンド瀬戸内マリンホテルにおいて玉野ライオンズクラブ認証周年記念式典並びに祝宴を開催致しました。一般来賓をはじめ尾崎博地区ガバナー、地区役員、委員、スポンサー、ブラザークラブ他120名のご臨席を賜り滞りなく終えることが出来ました。
 式典では、今日までご指導ご支援をいただいたスポンサークラブ並びにブラザークラブ、地区関係者に感謝申し上げると共に今後、ライオンズムの向上をよりながら時代即したアクティビティを指し、クラブの存立意義を高めていくことを誓いました。ご多忙中、ご参加いただきました皆様方には感謝申し上げますと共に、今後共にご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。

- 【**認証60周年記念事業**】
- ①関東、東北豪雨水害寄付金を贈る
 - ②卓球教室開催(玉野市内中学生、高校生240名参加) トップアスリート2名
 - ③玉野市総合体育館
 - ④卓球大会開催(玉野市内中学生、高校生170名参加)
 - ⑤2015年8月22日(日) 玉野総合体育館
 - ⑥2015年8月29日(日) 玉野総合体育館
 - ⑦玉野市内中学生、高校生(3,300名)へ自転車「ワイヤーロック」を贈呈
 - ⑧LCIF(ライオンズ国際財団)へ2,000ドル寄贈
 - ⑨「森永卓郎氏」記念講演会開催
 - ⑩演題「男と女のあり方が変わる経済も変わる」2016年3月19日(土) 玉野市総合文化センター



支部クラブ結成のお知らせ



《灘崎ライオンズクラブ わかば支部結成》

11月10日に、4R1Z 灘崎ライオンズクラブにて、『灘崎ライオンズクラブわかば支部』の結成式と支部会員の入会式が行われました。

支部会員は5名で、この一年間、灘崎LCのサポートをして下さった皆さんです。支部の立ち上げに際し、色々なアドバイスを頂いた岡山操山LCからも3名のライオンがお祝いに駆けつけてくださいました。

尾崎ガバナーから、クラブのメンバーになっても取り組むことは「汗すること」「学ぶこと」「交流すること」の3つです。という励ましのご祝辞を頂き、赤坂毅支部長も、『我々は、微力ではあるが無力ではありません。自分たちで何が出来るかを考え、力を結集して奉仕活動に努めます。』と力強く宣誓されました。

(灘崎LC会長 鍵山仁実)



《倉敷西ライオンズクラブ きさら支部結成》

2月1日(月)4R2Z 倉敷西ライオンズクラブのきさら支部結成式が執り行われました。



会員名	スポンサー名	入会日
岡田 聡子	赤野 勝俊	2016/2/1
井上 知子	井上 秀夫	2016/2/1
福武 益恵	赤野 勝俊	2016/2/1
守屋 美由紀	赤野 勝俊	2016/2/1
大倉 諒子	赤野 勝俊	2016/2/1

4R2Z
玉島ライオンズクラブ
認証60周年記念式典
日時: 2016年4月10日(日)
会場: 玉島市民交流センター



《玉島 ライオンズクラブ認証60周年記念式典》

【実施日】平成28年9月10日(日)
【動員数】記念式典参加者220名
・記念講演220名・記念祝賀会200名
動員合計640名

【場所】《記念式典・記念講演》玉島市民交流センター湊ホール
《記念祝賀会》玉島市民交流センター体育棟2階

【概要】玉島ライオンズクラブは、認証60周年記念式典・記念講演・記念祝賀会を平成28年4月10日(日)に玉島市民交流センターに於いて開催致しました。

《記念式典》歴史と文化、そして音楽溢れる街たましまの名のもとに、55期〜59期までの5年の歩みのビデオ上映に続き、当地玉島出身の箏曲演奏家、山路みほ様とロシア出身の尺八奏者ボンダルチュク・パヴェルさまの両名によるオープニング演奏の「春の海」が披露されました。ゆつたりとした雰囲気の中、記念式典が開会されました。式典では、丸川会長の『開会宣言』から最後の『閉会宣言』まで粛々と厳正で引き締まった様子で進行され、参加された皆様の御協力のもと予定通りに無事終了することが出来ました。

《記念講演》式典に続き、記念講演が行われました。女子野球日本代表監督としてIBAF女子野球ワールドカップで4度も世界一に導き、現在IPU環太平洋大学女子硬式野球部監督を務めている当地玉島出身の大倉孝二様に講演をして頂きました。「100%の力を発揮する組織づくり」と題して身振り手振りを駆使して、真剣にそして楽しく講演をして頂き、講演会に参加していたブラザークラブの皆様も大いに楽しんでいただようでした。



この講演会も皆様の御協力のもと予定通りに無事終了することが出来ました。

《記念祝賀会》最後は、場所を隣の体育棟に移し、盛大に記念祝賀会を「オールディーズバンド」と共に楽しく賑やかに開催致しました。参加された皆様、最後までご協力有難うございました。

各クラブ新会員ご紹介
2016年5月迄

 クラブ名/ 1R2Z 岡山フェニックス 新会員名/ 横田 亮 スポンサー名/ 田中 庄二郎 入会年月日/ 2016/2/19	 クラブ名/ 1R2Z 岡山フェニックス 新会員名/ 龍野 邦彦 スポンサー名/ 泉 正昭 入会年月日/ 2016/4/1	 クラブ名/ 1R2Z 岡山フェニックス 新会員名/ 堀川 英治 スポンサー名/ 泉 正昭 入会年月日/ 2016/4/1	 クラブ名/ 1R3Z 岡山吉備 新会員名/ 本郷一弘 スポンサー名/ 三宅 啓之 入会年月日/ 2016/3/1
 クラブ名/ 2R1Z 岡山東 新会員名/ 清水 雅史 スポンサー名/ 河内 健一 入会年月日/ 2015/9/1	 クラブ名/ 2R1Z 岡山東 新会員名/ 平賀 久登 スポンサー名/ 河内 健一 入会年月日/ 2015/9/1	 クラブ名/ 2R1Z 岡山東 新会員名/ 片山 誠 スポンサー名/ 小野 大作 入会年月日/ 2015/10/20	 クラブ名/ 2R1Z 岡山西 新会員名/ 川元 勝則 スポンサー名/ 尾崎 博 入会年月日/ 2016/1/20
 クラブ名/ 2R1Z 岡山あげは 新会員名/ 工藤 陽一 スポンサー名/ 谷口 真吾 入会年月日/ 2016/1/6	 クラブ名/ 2R2Z 岡山せとうち 新会員名/ 犬飼 徹 スポンサー名/ 小倉 博之 入会年月日/ 2016/5/18	 クラブ名/ 2R3Z 岡山操山 新会員名/ 松岡 直樹 スポンサー名/ 榎本 明 入会年月日/ 2016/2/1	 クラブ名/ 2R3Z 岡山京山 新会員名/ 長尾 昭二 スポンサー名/ 金礪 毅 入会年月日/ 2015/11/1
 クラブ名/ 2R3Z 岡山京山 新会員名/ 常 義政 スポンサー名/ 波寿 伸司 入会年月日/ 2016/2/1	 クラブ名/ 2R3Z 岡山京山 新会員名/ 久田 一成 スポンサー名/ 金礪 毅 入会年月日/ 2016/2/1	 クラブ名/ 2R3Z 岡山京山 新会員名/ 大谷 貴信 スポンサー名/ 金礪 毅 入会年月日/ 2016/2/1	 クラブ名/ 2R3Z 岡山ひかり 新会員名/ 桜田 武司 スポンサー名/ 松岡 哲也 入会年月日/ 2016/3/3
 クラブ名/ 3R1Z 津山さくら 新会員名/ 中島 重治 スポンサー名/ 高橋 芳夫 入会年月日/ 2015/12/10	 クラブ名/ 3R1Z 津山さくら 新会員名/ 長滝 みはる スポンサー名/ 新免 総一郎 入会年月日/ 2016/3/10	 クラブ名/ 3R1Z 津山やよい 新会員名/ 岸本 清美 スポンサー名/ 岸本 常義 入会年月日/ 2016/1/27	 クラブ名/ 3R1Z 美作 新会員名/ 小山 修 スポンサー名/ 本田 甫 入会年月日/ 2016/3/1
 クラブ名/ 3R2Z 赫山 新会員名/ 宮永 優 スポンサー名/ 真田 善弘 入会年月日/ 2016/3/28	 クラブ名/ 3R2Z 真庭旭 新会員名/ 谷本 彰良 スポンサー名/ 馬場 寿彦 入会年月日/ 2016/1/13	 クラブ名/ 3R2Z 真庭旭 新会員名/ 高井 保昌 スポンサー名/ 富永 知行 入会年月日/ 2016/4/7	 クラブ名/ 4R1Z 玉野 新会員名/ 大川 博光 スポンサー名/ 住吉 孝文 入会年月日/ 2016/2/2
 クラブ名/ 4R1Z 玉野 新会員名/ 中元 正子 スポンサー名/ 住吉 孝文 入会年月日/ 2016/2/16	 クラブ名/ 4R1Z 玉野渋川 新会員名/ 大村 勤一 スポンサー名/ 三宅 雅己 入会年月日/ 2016/2/25	 クラブ名/ 4R2Z 玉島 新会員名/ 千田 修 スポンサー名/ 丸川 秀雄 入会年月日/ 2015/12/9	 クラブ名/ 4R2Z 倉敷南 新会員名/ 濱野 健一 スポンサー名/ 小野 健造 入会年月日/ 2016/2/23
 クラブ名/ 4R2Z 倉敷南 新会員名/ 山本 晃一郎 スポンサー名/ 福武 和良 入会年月日/ 2016/2/23	 クラブ名/ 5R1Z 倉敷 新会員名/ 丸山 茂 スポンサー名/ 岡 莊一郎 入会年月日/ 2015/7/1	 クラブ名/ 5R1Z 倉敷 新会員名/ 中井 大介 スポンサー名/ 岡 莊一郎 入会年月日/ 2015/7/15	 クラブ名/ 5R1Z 倉敷 新会員名/ 永井 卓志 スポンサー名/ 岡 莊一郎 入会年月日/ 2015/8/5
 クラブ名/ 5R1Z 倉敷真備 新会員名/ 田村 龍一 スポンサー名/ 小林 勝正 入会年月日/ 2015/11/19	 クラブ名/ 5R1Z 倉敷東 新会員名/ 土屋 哲宏 スポンサー名/ 亀山 博治 入会年月日/ 2016/11/21	 クラブ名/ 5R2Z 倉敷阿知 新会員名/ 石崎 行一 スポンサー名/ 中田 大生 入会年月日/ 2015/7/16	 クラブ名/ 5R2Z 倉敷阿知 新会員名/ 古井 達哉 スポンサー名/ 山下 弘展 入会年月日/ 2015/8/6
 クラブ名/ 5R2Z 倉敷中央 新会員名/ 中山 善継 スポンサー名/ 赤澤 浩通 入会年月日/ 2016/1/22	 クラブ名/ 6R1Z 矢掛 新会員名/ 山木 誠一 スポンサー名/ 高岡 哲郎 入会年月日/ 2016/1/6	 クラブ名/ 6R2Z 新見 新会員名/ 永瀬 昭浩 スポンサー名/ 久川 幸治 入会年月日/ 2016/3/1	 クラブ名/ 6R2Z 新見 新会員名/ 尾崎 泰弘 スポンサー名/ 久川 幸治 入会年月日/ 2016/3/1
 クラブ名/ 6R2Z 新見 新会員名/ 西村 衛 スポンサー名/ 中山 正照 入会年月日/ 2016/4/6	 クラブ名/ 6R2Z 新見 新会員名/ 橋本 吉弘 スポンサー名/ 久川 幸治 入会年月日/ 2016/4/1	 クラブ名/ 6R2Z 新見 新会員名/ 吉田 清治 スポンサー名/ 久川 幸治 入会年月日/ 2016/4/1	 クラブ名/ 6R2Z 総社 新会員名/ 原 正巳 スポンサー名/ 栢原 繁 入会年月日/ 2016/2/21
 クラブ名/ 6R2Z 総社 新会員名/ 原 正巳 スポンサー名/ 栢原 繁 入会年月日/ 2016/2/21	 クラブ名/ 6R2Z 高梁 新会員名/ 河上 雅徳 スポンサー名/ 田中 守 入会年月日/ 2016/4/5	 クラブ名/ 7R1Z 鳥取 新会員名/ 中川 貴禎 スポンサー名/ 吉谷 典雄 入会年月日/ 2015/11/10	 クラブ名/ 7R1Z 鳥取 新会員名/ 安田 恵一 スポンサー名/ 井上 仁 入会年月日/ 2016/4/12
 クラブ名/ 7R1Z 鳥取 新会員名/ 林本 弥生 スポンサー名/ 松田 善夫 入会年月日/ 2016/4/12	 クラブ名/ 7R1Z 鳥取中央 新会員名/ 坂口 孝 スポンサー名/ 江原 忍 入会年月日/ 2016/2/16	 クラブ名/ 7R1Z 鳥取中央 新会員名/ 小野澤 弘成 スポンサー名/ 広岩 勝彦 入会年月日/ 2016/4/19	 クラブ名/ 7R1Z 鳥取いなば 新会員名/ 大坪 卓弥 スポンサー名/ 下田 哲也 入会年月日/ 2015/11/19
 クラブ名/ 7R1Z 鳥取いなば 新会員名/ 長谷 孝浩 スポンサー名/ 山下 教幸 入会年月日/ 2015/10/3	 クラブ名/ 7R1Z 鳥取いなば 新会員名/ 奥田 達矢 スポンサー名/ 井上 法雄 入会年月日/ 2015/11/5	 クラブ名/ 7R1Z 鳥取いなば 新会員名/ 松本 正嗣 スポンサー名/ 林 憲二 入会年月日/ 2016/1/21	 クラブ名/ 7R1Z 鳥取いなば 新会員名/ 池谷 勇治 スポンサー名/ 房安 光 入会年月日/ 2015/11/19
 クラブ名/ 7R2Z 倉吉グレート 新会員名/ 端 純一 スポンサー名/ 南 章彦 入会年月日/ 2015/7/24	 クラブ名/ 7R2Z 倉吉グレート 新会員名/ 石川 浩二 スポンサー名/ 倉光 公治 入会年月日/ 2016/1/22	 クラブ名/ 7R2Z 倉吉グレート 新会員名/ 山本 幸利 スポンサー名/ 相沢 雄二 入会年月日/ 2016/2/26	 クラブ名/ 7R2Z 倉吉グレート 新会員名/ 浅田 和佳 スポンサー名/ 三嶋 新二 入会年月日/ 2016/5/13
 クラブ名/ 7R2Z 倉吉 新会員名/ 森 耕生 スポンサー名/ 加藤 康彦 入会年月日/ 2016/1/27	 クラブ名/ 7R2Z 倉吉 新会員名/ 新谷 昌二 スポンサー名/ 山本 彰 入会年月日/ 2016/2/10	 クラブ名/ 7R2Z 倉吉打吹 新会員名/ 北野 勝宏 スポンサー名/ 根鈴 美弥子 入会年月日/ 2015/9/24	 クラブ名/ 7R2Z 倉吉打吹 新会員名/ 讃岐 健二 スポンサー名/ 中原 啓介 入会年月日/ 2016/2/25
 クラブ名/ 7R2Z 倉吉北 新会員名/ 川部 洋 スポンサー名/ 生石 恵美子 入会年月日/ 2015/12/23	 クラブ名/ 8R1Z 米子 新会員名/ 安養寺 亨 スポンサー名/ 上田 章 入会年月日/ 2016/3	 クラブ名/ 8R1Z 米子錦 新会員名/ 鳥橋 祐二 スポンサー名/ 浦崎 嘉文 入会年月日/ 2016/4/21	 クラブ名/ 8R2Z 境港 新会員名/ 高梨 健作 スポンサー名/ 遠藤 健司/ 瀧田 幹夫 入会年月日/ 2015/11/1

2016年5月末迄に寄稿いただいた原稿に基づくものです。最新情報はキャビネットマンスリーニュースをご覧ください。

❖支部会員・賛助会員・家族会員ご紹介

2016年5月末迄に寄稿いただいた原稿に基づくものです。最新情報はキャビネットマンスリーニュースをご覧ください。

リジョン	ゾーン	クラブ名	新会員名	スポンサー	入会日	会員種別	リジョン	ゾーン	クラブ名	新会員名	スポンサー	入会日	会員種別
1	1	岡山	野崎 加奈恵	広瀬 和紀	2015/11/1	支部会員	3	1	津山やよい	藤井 悦子	藤井 啓輔	2015/10/28	家族会員
1	1	岡山	藤原 崇	渋谷 基史	2016/1/26	支部会員	3	1	津山やよい	真木 章代	真木 亮二	2015/10/28	家族会員
2	3	岡山操山	妹尾 英史	榎本 明	2015/12/1	支部会員	3	1	津山やよい	牧 宗司	牧 博嗣	2015/10/28	家族会員
2	3	岡山操山	池田 孝志	竹馬 慧	2016/2/1	支部会員	3	1	津山やよい	山田 美栄子	山田 尚平	2015/10/28	家族会員
2	3	岡山京山	岩崎 理昭	金 礪 毅	2015/11/1	賛助会員	3	1	津山やよい	山本 京子	山本 剛	2015/10/28	家族会員
1	1	岡山	大谷 百合子	大谷 博	2016/4/5	家族会員	3	1	津山やよい	山本 誠子	山本 友之	2015/10/28	家族会員
1	1	岡山	藤元 慎一郎	大谷 博	2016/4/5	家族会員	3	1	津山やよい	矢山 久枝	矢山 修一	2015/10/28	家族会員
1	1	岡山	広瀬 智美	広瀬 和紀	2016/4/5	家族会員	3	1	津山やよい	吉岡 寛人	牧 博嗣	2015/10/28	家族会員
1	1	岡山	渡邊 和子	渡邊 勝	2016/4/5	家族会員	3	1	津山やよい	岸本 暁子	岸本 清美	2016/2/10	家族会員
2	3	岡山京山	藤井 充	藤井 庄一	2015/12/1	家族会員	3	1	津山衆楽	中田 和枝	豊福 康子	2015/12/1	家族会員
2	3	岡山京山	佐久間 修	藤井 庄一	2015/12/1	家族会員	4	1	玉野波川	浅野 圭二	浅野 透	2016/4/14	家族会員
3	1	津山やよい	赤枝 佳代子	赤枝 輝明	2015/10/28	家族会員	5	2	倉敷中央	浅野 佳子	浅野 裕三	2016/1/8	家族会員
3	1	津山やよい	安達 崇仁	安達 正美	2015/10/28	家族会員	5	2	倉敷中央	門脇 尋美	門脇 繁	2016/1/8	家族会員
3	1	津山やよい	安東 文恵	安東 孝次	2015/10/28	家族会員	5	2	倉敷中央	高橋 節子	高橋 泰雄	2016/1/8	家族会員
3	1	津山やよい	池田真知子	池田 努	2015/10/28	家族会員	5	2	倉敷中央	寺山 佐知子	寺山 功二	2016/1/8	家族会員
3	1	津山やよい	生駒 一枝	生駒 徹志	2015/10/28	家族会員	5	2	倉敷中央	原田 青児	原田 祐三	2016/1/8	家族会員
3	1	津山やよい	大戸 優子	大戸 司朗	2015/10/28	家族会員	5	2	倉敷中央	藤原 千代子	藤原 稔司	2016/1/8	家族会員
3	1	津山やよい	加藤 志津子	加藤 隆三	2015/10/28	家族会員	5	2	倉敷中央	光田 千秋	光田 嘉文	2016/1/8	家族会員
3	1	津山やよい	河原 智恵子	河原 大輔	2015/10/28	家族会員	8	1	米子中央	岸野 陽子	岸野 勝	2016/1/29	家族会員
3	1	津山やよい	唐津 昭子	唐津 輝男	2015/10/28	家族会員	8	1	米子中央	後藤 淳子	恩田 ひろ子	2016/1/29	家族会員
3	1	津山やよい	岸本 憲子	岸本 常義	2015/10/28	家族会員	8	1	米子中央	谷野 久枝	谷野 豊	2016/1/29	家族会員
3	1	津山やよい	岸本 直紀	岸本 常義	2015/10/28	家族会員	8	1	米子中央	平岡 美代子	平岡 浩一郎	2016/1/29	家族会員
3	1	津山やよい	岸本 葉子	岸本 常義	2015/10/28	家族会員	8	1	米子中央	前場 夏子	前場 美子	2016/1/29	家族会員
3	1	津山やよい	北山 三和枝	北山 寛親	2015/10/28	家族会員	8	1	米子中央	山下 幸子	山下 昭一	2016/1/29	家族会員
3	1	津山やよい	木村 啓子	木村 正憲	2015/10/28	家族会員	8	1	米子中央	吉村 恵子	吉村 剛己	2016/1/29	家族会員
3	1	津山やよい	日下 孝子	日下 久人	2015/10/28	家族会員	8	1	米子中央	渡邊 和美	谷本 賢司	2016/1/29	家族会員
3	1	津山やよい	幸見 栄子	幸見 安剛	2015/10/28	家族会員	8	2	境港美保	秋山 恵	秋山 孝司	2016/1/1	家族会員
3	1	津山やよい	坂手 かおる	坂手 敏郎	2015/10/28	家族会員	8	2	境港美保	池田 庚美	池田 炳植	2016/1/1	家族会員
3	1	津山やよい	佐古 加代子	佐古 秀行	2015/10/28	家族会員	8	2	境港美保	杉山 あけみ	杉山 孝志	2016/1/1	家族会員
3	1	津山やよい	滋澤 陽子	滋澤 弘応	2015/10/28	家族会員	8	2	境港美保	塚田 勝輝	重村 六郎	2016/1/1	家族会員
3	1	津山やよい	鈴木 恵	鈴木 了	2015/10/28	家族会員	8	2	境港美保	徳永 由樹	徳永 ツタエ	2016/1/1	家族会員
3	1	津山やよい	高橋 清子	高橋 誠	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	池淵 和代	池淵 正己	2016/2/26	家族会員
3	1	津山やよい	高橋 秀徳	高橋 誠	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	内田 美代子	内田 彰	2016/2/26	家族会員
3	1	津山やよい	高橋 緑	高橋 康允	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	遠藤 素恵	遠藤 謙一	2016/2/26	家族会員
3	1	津山やよい	竹内 多恵子	竹内 靖人	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	門脇 睦子	門脇 敏夫	2016/2/26	家族会員
3	1	津山やよい	谷口 明子	谷口 壽	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	濱田 芳子	濱田 義人	2016/2/26	家族会員
3	1	津山やよい	田原 良恵	田原 晴雄	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	引野 文子	引野 正己	2016/2/26	家族会員
3	1	津山やよい	玉置 靖子	玉置 俊作	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	松浦 武志	松浦 孝保	2016/2/26	家族会員
3	1	津山やよい	樽井 いづ子	樽井 照幸	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	八原 友佳子	八原 恒美	2016/2/26	家族会員
3	1	津山やよい	寺尾 知子	寺尾 清一	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	斉木 緑	斉木 正一	2016/3/31	家族会員
3	1	津山やよい	春名 恭子	春名 進	2015/10/28	家族会員	8	2	米子城山	長住 富貴子	長住 武美	2016/3/31	家族会員
3	1	津山やよい	春名 理記子	春名 義久	2015/10/28	家族会員							

❖物故会員名簿2015年12月～2016年5月

リジョン	ゾーン	クラブ名	ご芳名	ご逝去日	リジョン	ゾーン	クラブ名	ご芳名	ご逝去日
2	3	岡山京山LC	後藤 精俊	2月28日	5	2	倉敷中央LC	橋本 浩	5月5日
1	2	岡山後楽LC	椋代 修	3月25日	7	1	鳥取LC	徳田 博司	5月11日
8	2	境港LC	三本 松章	4月20日	3	1	津山鶴山LC	福田 民生	5月21日
3	1	津山鶴山LC	稲葉 一夫	4月30日	4	1	玉野波川LC	藤原 義一	5月31日
7	1	鳥取LC	西面 英彦	4月30日	7	1	鳥取砂丘LC	坂田 昭三	5月31日

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

❖MJF献金者名簿2015年12月～2016年5月

リジョン	ゾーン	クラブ名	氏名	回数	リジョン	ゾーン	クラブ名	氏名	回数
3月度					5月度				
3	2	落合LC	小出一博	2	3	1	美作LC	山下一郎	2
			福島 正明	9	—	—	—	—	—

第4回キャビネット会議議事録 (抜粋)
 2016年3月12日(土) 13:00～16:00 岡山ロイヤルホテル
 〈司会 キャビネット副幹事 川本 浩一郎〉

1. 開会宣言 地区ガバナー 尾崎 博
 2. 国旗に敬礼・国歌斉唱
 3. 「ライオンズ・セム」(1番のみ斉唱) 出席者全員
 4. 「ライオンズの誓い」唱和 キャビネット副幹事 川本 浩一郎
 5. 出席者紹介 同上
 6. 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー 尾崎 博
- 今年度も既に8ヶ月が過ぎまして、3ヶ月半を残すのみとなりました。3月と言えば冬から春に変わる変化の月でございまして、我がキャビネットも次年度に向けてのスタートが具体的に進

められる時期となりました。今日の主な議題はそうした課題が中心になると思いますので、宜しくお願い致します。

今年度は山田国際会長が誕生したこともあり、皆様には会員増強や奉仕活動の拡充をして頂くために、過重なご負担をお願いしてきました。しかし、皆様の温かいご協力を得まして、会員増強は例年以上の実績が見込まれておりますし、奉仕活動におきましても各委員長が挑戦的な取り組みをして頂いております。そして、LCIFにおきましては、全国35地区の中でもいち早く目標献金額に達成と言うことで、336-B地区としては頑張っ頂いているところであります。これも個に本日ご参会のごZCや地区役員の皆様、そして副幹事の皆様方のご支援ご協力があったものと、心からお礼を申し上げたいと思います。

私は、年初にガバナー・スローガンとして、「力を結集し未来を動かそう!」と言うキャッチフレーズを掲げてきましたけれども、未来を動かすことは出来ていないかもしれませんが、



336-B 地区のベクトルを多少なりとも向上にすることが出来ているのではないかと考えています。この336-B地区の盛り上げをぜひ、次年度の大谷第一副地区ガバナーの下で花開かせて頂ければと思っています。

残り3ヶ月ではありますが、まだまだ大きな事業が控えています。これらも引き続きまして、皆様方ではご協力とご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

7. 議事 地区ガバナー 尾崎博
■議事録作成人 キャビネット副幹事 黒田 尊志 ■議事録署名人 キャビネット副幹事 小川 太郎
議題 (第6回 2回地区年次大会提出議案)
説明者 336-B地区ガバナー 尾崎博

I : 地区ガバナー提出議案
【議案-1】次期地区ガバナー選出について (P.24 ~ P.26) 議案録資料の朗読
【議案-2】次期第一副地区ガバナーについて (P.27 ~ P.29) 議案録資料の朗読
【議案-3】次期第二副地区ガバナーについて (P.30 ~ P.32) 議案録資料の朗読
【議案-4】2014 ~ 2015年度地区一般会計収支報告書
および第6回地区年次大会収支報告書の承認を求めることについて (P.33 ~ P.44) 議案録資料の朗読

この内容については1月16日の第3回キャビネット会議にてご承認を頂いている内容です。
【議案-5】2015 ~ 2016年度上半期地区一般会計収支報告書の承認を求めることについて (P.45 ~ P.55) 議案録資料の朗読
この内容については1月16日の第3回キャビネット会議にてご承認を頂いている内容です。

【議案-6】地区緊急援助資金 次年度での補填について
LCIF 献金キャンペーンとありますが、創設50周年記念 LCIF 献金キャンペーンの誤りです。
議案録資料の朗読
【議案-7】2016 ~ 2018年度国際理事候補者の推薦について (P.56 ~ P.60) 議案録資料の朗読

L.中村 泰久に代わって3月26日にアイビススクエアで行う336-B地区の未来の若手フォーラムに講師としてお招きすることになっております。
【議案-8】2020年度第32回オリンピック競技会ならびに第16回パラリンピック競技大会開催への支援について 議案録資料の朗読
この支援はパラリンピック選手の育成資金に使われることが決められております。各MDから原則1名の強化選手、又は強化選手候補者を推薦してほしいとのことなので、当地区からもキャビネット内で候補者を中心にその情報を収集していきたいと思っております。

【議案-1 ~ 議案-8】までの提出議案についてご承認を頂けますか。拍手承認
II : 次期地区ガバナー候補者提出議案
説明者 336-B第一副地区ガバナー 大谷 博

【議案-1】2016 ~ 2017年度地区アクティビティ・スローガン、地区ガバナー・キーワード、ガバナー基本方針について
地区アクティビティ・スローガン「地域に新たな風を」
従来のアクティビティから新しいアクティビティを行い、地域に新しい風を吹かせてライオンズクラブを活性化して頂きたいと思っております。

地区ガバナー・スローガン「Effort to Change~ エフォート・トゥ・チェンジ」
100年経つライオンズクラブを1年間でどれだけ変えることが出来るか分りませんが、皆さんの力で新たなライオンズクラブに変えて頂きたいと思っております。

ぜひ皆さんのお力をお貸しいただきましてライオンズクラブ、地区のライオンズクラブ、キャビネットを新しい形に変えていきたいと思います。

地区ガバナー・キーワード「家族」「次世代」「奉仕」「LCIF」
「家族」については、家族会員パイロットプログラムは今年度の12月の末をもって終了致しますが、家族会員制度については続きます。家族会員の若い力を集めて頂いて地区のライオンズクラブを変えて頂きたい。

「次世代」については、GLTの委員長と次の336-Bを担っていく方をなんとか探し出し、そして育てていただき、新しいライオンズクラブを目指して頂きたいと思っております。
「奉仕」については、クラブを活性化するには新しい奉仕を考えるのも良い手ではないかと思っております。

「LCIF」については、50周年に向けてまだまだ続いておりますので入れました。
ぜひとも、皆様と一緒に新しいライオンズクラブを作っていくしたいと思いますのでよろしくお願致します。

議案-1の提出議案についてご承認を頂けますか。拍手承認
【議案-2】2016 ~ 2017年度地区費・地区大会費の決定について 議案録資料の朗読
【議案-3】2016 ~ 2017年度第3回地区年次大会について 議案録資料の朗読
【議案-4】2016 ~ 2017年度第3回地区年次大会について 議案録資料の朗読

【議案-5】2016 ~ 2017年度第3回地区年次大会についてご承認を頂けますか。拍手承認
【議案-6】2016 ~ 2017年度第3回地区年次大会提出議案はこれで終了させていただきます。ご承認有難うございました。(尾崎地区ガバナーより)

2015-2016年度 第4回キャビネット会議
議案ならびに報告事項
●地区 GMT コーディネーター 上原 正樹：報告事項
①新しいクラブ支部の結成について (参考資料 P.61 クラブ支部情報)：資料の訂正があり、津山黎明支部会員数が7名を6名に変更、NAKA支部会員数が7名を1名に変更、総数で現在87名となっております。

2015年10月に新しく結成され、今期に入り3つの支部が結成され12クラブとなりました。
②「336-B地区 CLUB BRANCH 活動交流会」開催の報告：2016年2月28日に岡山アークホテルに於いて開催

6支部(20名)、親クラブ(5名)、関係者を含めて40名弱が参加。支部の皆さんの意気込みは感じられますが、活動に関しての不安があるようです。今後は支部間の連絡や交流を深めるために支部三役の連絡名簿を作成します。
親クラブだけではなく、他クラブから支部へのアクティビティ参加の要請があっても良いと思っております。

③2016年2月未会員数の動向について (当日配布 キャビネットニュース)：今季期首3118名でスタートし2月末で3424名となり、306名の増員となっております。今後は会員や家族会員、クラブ支部も増えていくと考えています。

④年度末に向けて「会員維持」のための活動について：3月23日 GMT 西日本エリア会議がりますので、確認と把握をしたうえで報告させていただきます。引き続き会員の維持、声掛け、アウトへの一般の方の参加などを重点に置きまして、支部会員の増強、次世代の開発などを残り4か月間、活動を行ってまいります。

●地区 GLT コーディネーター 榎本 明：報告事項
「336-B地区 未来への若手フォーラム」：次期ガバナー・キーワードの「次世代」にあったフォーラムなので、ZCの皆さんにはゾーン内で今年度の参加要請をお願いしたい。
●地区 FWT コーディネーター 有本 明日：報告事項
▶ミャンマー「命の泉」井戸建設プロジェクトについて

①講演会 (参考資料 P.62 ~ P.63) ②チャリティーバザー ③街頭募金活動
講演会会場は1780名 (小中高生300名、一般1480名)の参加予定ですが皆様のご協力を願致します。大野井戸 (1基高45万円x2基) 90万円を会場料とチャリティーバザーで確保した上で、LCIFの国際援助交付金 IAG に地区として申請しようと考えています。2期続けられ4基の設置が出来、6000 ~ 8000名の子供たちを命を救うことが出来ます。アジアチャイルドサポートさんより募金箱を20個頂いております。街頭募金についての詳細は後日連絡いたします。必要とされているエリアですので、是非ともご協力をお願いしたいと思います。

▶ネパール・マンカール小学校児童への給食支援活動について
年次大会の会場に FWT のブースを設け100周年記念奉仕チャレンジのひとつの食糧支援事業として書き損じのハガキ、使わずのハガキ、未使用の切手などを皆さんに募集しています

でこちらでもご協力をお願いします。

●地区青少年健全育成委員長 谷口 真吾：報告事項
・2016-2017年度「第29回国際平和ポスターコンテスト」について：(参考資料 P.64 ~ P.66) 皆さんに大変ご協力を頂きまして有難うございました。岡山では初めてイオンモール岡山の5階で展示させて頂きました。倉敷方面では笹沖のショッピングモールで展示させて頂きました。鳥取方面でもショッピングモールで展示させて頂きました。集客の多いショッピングモールでの展示と言うこともあり、多くの関係者が見えられたと聞いています。次年度のテーマであります「平和、万歳！」のキットがすでに届いておりますが、複合に於いて336-B地区は参加クラブと出品数が一番低い地区となっております。そこで、今後の反省点としては、引継ぎを受けてアプローチャを始めたのが6月頃からなので、事業の把握をしていこうと学校の夏休みの中頃に過ぎてしまっています。これが一番の反省点です。出来れば今年から次年度の活動、次期の夏休みに向けて皆さんの地域にある学校に対してアプローチをして頂きたい。

▶2016-2017年度「ライオンズ国際作文コンテスト」について (参考資料 P.67 ~ P.68)
残りの期間には次年度に向けての引継ぎを完璧に行うようにしたいと考えております。

●地区環境保全委員長 金剛 毅：報告事項
①「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」の開催について
3月5日に倉吉市にて開催する予定です。前出講座の実施状況につきましては、鳥取のクラブを中心に5クラブが延べ8回の学校への出前講座を実施されています。残念ながら岡山での実施は行われていません。

②ライオンズクラブ創立100周年記念の植樹事業について
3月中に岡山市に植樹の実施を行う予定です。
YCE 国際関係委員長 赤野 勝俊：報告事項

①夏期派遣について：議案録に記載している4名が予定されています。
②夏期受入れについて：トルコより1名、台湾より4名、東ヨーロッパより1名の合計6名が予定されています。

現在、受入れホストクラブの募集をしているところで、皆様のご協力をお願い致します。次期の目標の一つとして、来日生が滞在中に通える高校や大学で出来るだけ授業や部活動に参加させて頂ける学校をリストアップし要請をしていきたいと考えています。地域の同年代の若者たちがふれあう時間をつくっていききたいと思っております。

③夏期 YCE オリエンテーション開催予定：2016年6月5日に決定しております。詳細は後日ご連絡いたします。
④第99回福岡国際大会ならびに：336-B地区フレンドシップ・パーティーへの登録について (参考資料 P.69 ~ P.72)

336複合の中で336-B地区が非常に少ない。一人でも多くの皆さんに参加をお願い致します。
●ライオンズクラブ特別委員長 中嶋 徳美：報告事項

①2016年1月24日 1R2RL クエスト体験セミナー開催：学校関係者18名、ライオンズクラブメンバー42名の参加でした。その中よりワークショップを受けてみたいという学校があり、夏のワークショップにつながっております。

②2016年2月13日 7RL クエスト体験セミナー開催：学校関係者10名、ライオンズクラブメンバー82名の参加でした。次年度は灘崎エリアと美作エリア、岡山の西エリアとでワークショップが開かれる予定です。

提案事項：議案録による提案説明。
キャビネットからの報告事項
【報告事項-1】2016年2月未会員数動向と LCIF 献金の集計について (当日配布) 会員数の動向については上原委員長よりすでに報告がりましたので、LCIF 献金の集計について中島順三コーディネーターよりお願い致します。

本年度の LCIF 献金の目標額に達しました。誠に有難うございました。1月末資料で、全日本35準地区中336-B地区が103.5%で1地番乗りでございました。皆様方のお陰だと思っております。有 難うございました。

【報告事項-2】第62回 336-B地区年次大会本登録集計 (当日配布) 黒田大会事務局長より、登録集計表による報告。

【報告事項-3】2015 ~ 2016年度上半期ガバナーズアワード選考結果 (当日配布) 内山キャビネット幹事より、国際アワードの資料による説明と報告。
【報告事項-4】第62回 336複合地区年次大会本登録のご案内 (P.75 ~ P.93)
内山キャビネット幹事より：大会は2000名の登録を予定していますが、336-B地区からは39名、ゴルフは200名を予定していますが、336-B地区からは8名、前夜祭は500名を予定していますが、336-B地区からは50名が予定されています。やや遠い所ではありますが、各クラブから登録の推進をして頂くよう宜しくお願い致します。

【報告事項-5】第54回タイ・バンコクでのオセアル報告 (P.94 ~ P.97) 議案録による説明と報告。
【報告事項-6】次期地区役員・委員指名推薦の集計について (当日配布) 大谷第一副地区ガバナーより一覧表にて説明。委員会によっては人数が減ったところもありましたがご協力をお願い致します。

GLTのメンバーにはZCの方になって頂いて、その下部に若い方を育てる意味で未来塾を作り、そこに各リジョンから1名を次期のZCより推薦して頂いて勉強をさせていきたいと思います。その点についてもご協力をお願い致します。

【報告事項-7】日本レベルおよび複合レベルでの報告 (P.98 ~ P.107) 議案録による説明と報告。
OSEAL フォーラムの開催地について、2017年の開催より入札方式で決定することになります。2019年の広島での開催準備は引き続き行うこととします。

日本ライオンズ事務系統統合について議案録による説明。
国際理事候補者推薦について議案録による説明。
質問等がございましたらお願いします。
特に内容なので次に進めます。

【報告事項-8】2015 ~ 2016年度上半期日本国内ライオンズクラブ状況データ (P.108 ~ P.112) 議案録による説明と報告。
【報告事項-9】そのほか
ZCの皆さんより一言ずつお願いしたい。

・いろんな方と巡り合うことが出来たことが良かった。
・ミャンマーの事業について本当に実施されているのかが不安です。(他の地域やクラブもやっているのだから安心して下さい)

・もう一年あればもっと把握出来るのですが、組織の中で力の結集について難しいと感じました。
・GLT未来塾セミナー後に各リジョンでの若手メンバーはどなたが指名されるのか。(次期ガバナーが指名を致します)

・こんなに勉強をさせて頂いた一年はありませんでした。
・新しいアクティビティを行いたいが、20名程度のクラブが多いので難しいところがあります。リジョンやゾーンで行えるようになっていきたいと思っております。

突然のお願いに応えて頂いて有難うございました。
ZCの皆さんには一年間支えて「頂いて誠に有難うございました。本当に感謝したいと思っております。それぞれにクラブの事情もございまして、山田さんにおおられたことで皆さんにご無理を申し上げましたけれども、ライオンズクラブのメンバーは根はやっぱり温かいなあと、しみじみと感じました一年間でもございました。この出会いを今後とも大切にしていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

8. 閉会宣言 第一副地区ガバナー 大谷 博 以上

2016年3月12日 議事録署名 (代理) キャビネット幹事 内山 茂

■ キャビネット会議議事録は地区ホームページ (<http://www.lc336b.org>) ▶キャビネット関連▶情報資源▶キャビネット関連) からでも閲覧できます。■

ライオンズクラブ国際協会 THE LION TIMES Vol.03 2015.07-2016.06

編集
後記

2015-2016年度地区情報誌「THE LION TIMES Vol.03」編集、発行に当たり地区役員の方々そして各クラブ、事務局の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。また集稿にご尽力くださいました広報委員会の委員の皆様大変お疲れ様でした。お寄せいただいた全ての原稿を極力原文のまま掲載したため、せつこ頂戴した文章、写真とも小さくなっておりますことお詫びいたします。送付部数は、2016年5月のキャビネットマンスリーニュースを元に親会員1世帯1部とし、家族会員分は送付しておりません。何卒ご了承ください。今期一年間地区情報誌「THE LION TIMES」をお読みいただきまして誠にありがとうございました。

発行 日：平成28年6月15日
発行 行：ライオンズクラブ国際協会336-B地区
発行 者：地区ガバナー 尾崎 博
企画・編集 集：ライオンズクラブ国際協会336-B地区 広報委員会
企画・編集・デザイン・印刷：P.O.P inc.

岡山県落合で
二五〇年の時を刻み
九代にわたり受け継がれる
絶妙の味

古見屋羊羹 [本店]岡山県真庭市落合垂水199番地 TEL:0867-52-0005
[支店・洋菓子]真庭市落合垂水114-20 TEL:0867-52-0289
<http://www.komiya-yokan.co.jp/>

山陰 米子 ^{かいけ} 皆生温泉

さざ波に心寛ぐ海辺の宿

皆生グランドホテル **天水**

〒683-0001 鳥取県米子市皆生温泉
TEL.(0859) 33-3531 FAX.(0859) 33-3607
<http://www.kaike-grandhotel.co.jp/>

心の休日  **華水亭** かすいてい

〒683-0001 鳥取県米子市皆生温泉
TEL.(0859) 33-0001 FAX.(0859) 33-0303